

業務主要指標（高知労働局 職業安定部）

令和2年8月分

●有効求人倍率、完全失業率

	有効求人倍率：倍			完全失業率：% 全国
	高知県	高知県正社員	全国	
27年度	0.98	0.50	1.23	3.3
28年度	1.13	0.59	1.39	3.0
29年度	1.20	0.70	1.54	2.7
30年度	1.27	0.73	1.62	2.4
元年度	1.27	0.76	1.55	2.3
30年8月	1.29	0.74	1.63	2.5
9月	1.27	0.73	1.63	2.3
10月	1.29	0.75	1.63	2.4
11月	1.26	0.76	1.63	2.5
12月	1.25	0.79	1.62	2.4
31年1月	1.26	0.77	1.63	2.5
2月	1.27	0.74	1.63	2.4
3月	1.29	0.71	1.62	2.5
4月	1.28	0.68	1.63	2.4
元年5月	1.28	0.71	1.62	2.4
6月	1.30	0.75	1.61	2.3
7月	1.31	0.77	1.59	2.3
8月	1.29	0.78	1.59	2.3
9月	1.30	0.80	1.58	2.4
10月	1.28	0.80	1.58	2.4
11月	1.28	0.81	1.57	2.2
12月	1.27	0.84	1.57	2.2
2年1月	1.24	0.79	1.49	2.4
2月	1.19	0.76	1.45	2.4
3月	1.18	0.67	1.39	2.5
4月	1.07	0.64	1.32	2.6
5月	0.95	0.63	1.20	2.9
6月	0.92	0.65	1.11	2.8
7月	0.93	0.66	1.08	2.9
8月	0.92	0.66	1.04	3.0

●職業紹介状況（卒学を除きパートを含む）

	新規求職者数 (原数値)	前年 (同月) 比	有効求職者数 (原数値)	前年 (同月) 比	新規求人数 (原数値)	前年 (同月) 比	有効求人数 (原数値)	前年 (同月) 比	うち正社員		就職件数	前年 (同月) 比
									求人数	前年 (同月) 比		
27年度	43,073	-3.9	173,334	-5.1	65,380	9.6	170,347	10.8	61,522	7.4	15,480	-2.6
28年度	40,005	-7.1	161,609	-6.8	69,137	5.7	182,838	7.3	66,302	7.8	14,908	-3.7
29年度	38,394	-4.0	155,094	-4.0	68,848	-0.4	186,462	2.0	72,963	10.0	14,176	-4.9
30年度	36,699	-4.4	149,824	-3.4	70,702	2.7	190,964	2.4	73,815	1.2	13,766	-2.9
元年度	36,017	-1.9	149,901	0.1	69,604	-1.6	190,223	-0.4	75,703	2.6	12,955	-5.9
8月	2,882	-7.4	12,511	-4.4	5,568	5.1	15,819	5.5	6,141	1.4	1,007	-1.7
9月	2,656	-15.4	12,075	-6.7	5,232	-11.0	15,460	1.7	6,004	-1.5	973	-15.3
10月	3,023	5.7	12,144	-3.6	6,803	12.4	15,984	3.8	6,191	0.3	1,177	6.7
11月	2,741	3.9	11,867	-0.9	5,229	-4.1	15,415	-1.2	6,134	-0.4	960	-1.4
12月	2,273	-4.0	11,339	-0.3	5,099	-4.7	15,181	-1.5	6,083	-0.5	901	-5.9
31年1月	3,284	-5.6	11,777	-1.9	6,556	-3.9	15,578	-4.3	6,177	-2.7	904	-3.1
2月	3,271	0.3	12,251	-1.7	6,283	4.7	16,573	-2.1	6,200	-2.5	1,101	-5.3
3月	3,518	-10.8	13,103	-5.0	6,209	-1.5	17,243	-1.0	6,314	1.0	1,842	-2.9
4月	4,137	-0.7	13,531	-2.1	6,342	-1.8	16,165	-1.9	6,179	0.0	1,239	-19.3
元年5月	3,018	-3.0	13,182	-1.9	5,415	1.2	15,529	-1.1	6,205	2.6	1,226	0.8
6月	2,747	-2.2	12,756	-1.4	6,094	3.1	16,126	1.2	6,291	2.1	1,084	-3.6
7月	3,245	9.5	12,809	2.0	6,224	3.6	16,256	4.3	6,454	4.3	1,059	3.3
8月	2,650	-8.0	12,593	0.7	5,466	-1.8	15,980	1.0	6,432	4.7	897	-10.9
9月	2,740	3.2	12,356	2.3	5,859	12.0	16,199	4.8	6,616	10.2	990	1.7
10月	2,807	-7.1	12,219	0.6	6,398	-6.0	16,148	1.0	6,578	6.3	1,003	-14.8
11月	2,437	-11.1	11,777	-0.8	5,240	0.2	15,567	1.0	6,342	3.4	919	-4.3
12月	2,197	-3.3	11,193	-1.3	5,303	4.1	15,171	-0.1	6,305	3.6	849	-5.8
2年1月	3,133	-4.6	11,611	-1.4	5,874	-10.4	15,156	-2.7	6,142	-0.6	763	-15.6
2月	3,210	-1.9	12,337	0.7	5,614	-10.6	15,890	-4.1	6,210	0.2	926	-15.9
3月	3,696	5.1	13,537	3.3	5,775	-7.0	16,036	-7.0	5,949	-5.8	2,000	8.6
4月	3,608	-12.8	13,135	-2.9	4,639	-26.9	12,923	-20.1	5,478	-11.3	1,134	-8.5
5月	2,369	-21.5	12,331	-6.5	3,397	-37.3	10,782	-30.6	4,988	-19.6	790	-35.6
6月	2,642	-3.8	12,319	-3.4	4,356	-28.5	10,900	-32.4	5,132	-18.4	875	-19.3
7月	2,762	-14.9	12,445	-2.8	4,882	-21.6	11,482	-29.4	5,229	-19.0	730	-31.1
8月	2,426	-8.5	12,811	1.7	3,968	-27.4	11,655	-27.1	5,403	-16.0	746	-16.8

●雇用保険関係

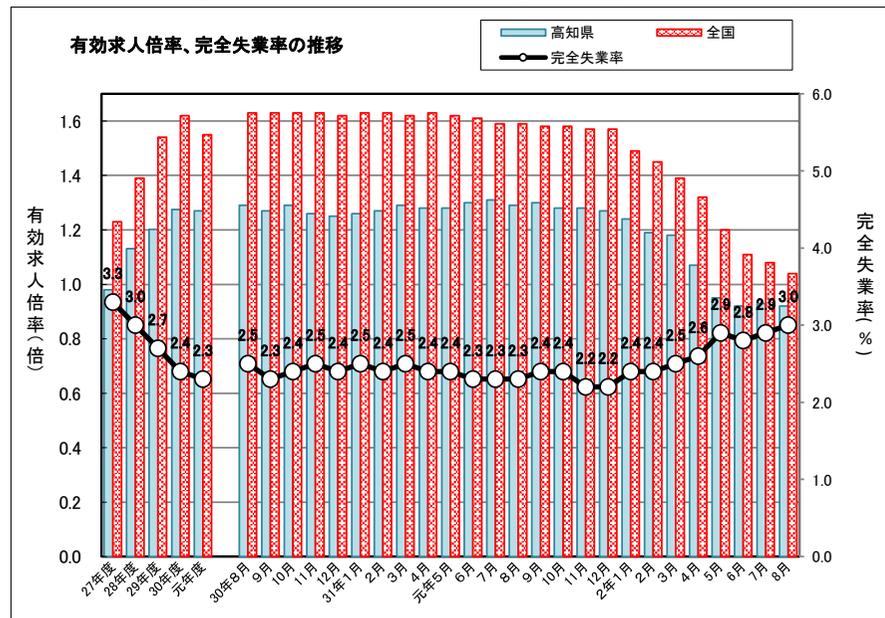
	適用関係		失業給付 (基本手当)	
	事業所数	被保険者数	資格決定	
			受給人員	受給人員
27年度	13,695	192,027	10,577	3,261
28年度	13,768	193,322	10,105	2,956
29年度	13,858	197,039	9,679	2,828
30年度	13,859	197,361	9,572	2,801
元年度	13,798	197,419	9,624	2,854
8月	13,941	196,777	769	3,222
9月	13,798	197,030	671	2,953
10月	13,810	197,255	778	2,926
11月	13,812	197,875	649	2,699
12月	13,817	198,406	543	2,613
31年1月	13,835	197,299	836	2,621
2月	13,844	197,355	655	2,493
3月	13,854	196,946	698	2,428
4月	13,849	195,760	1,535	2,707
元年5月	13,850	197,943	1,028	3,065
6月	13,847	198,215	681	2,927
7月	13,847	197,799	844	3,282
8月	13,845	197,528	747	3,233
9月	13,726	197,506	675	3,127
10月	13,744	197,666	812	2,997
11月	13,749	197,967	681	2,725
12月	13,769	197,941	525	2,737
2年1月	13,774	197,211	752	2,641
2月	13,788	197,007	705	2,438
3月	13,790	196,484	639	2,374
4月	13,803	195,752	1,512	2,535
5月	13,824	197,567	983	2,719
6月	13,833	198,014	759	3,104
7月	13,864	197,638	731	3,299
8月	13,881	197,489	680	3,365

※有効求人倍率の月別は季節調整値、年度は実数値を記載。 ※完全失業率の月別は季節調整値で年度は年度平均を記載。資料出処：総務省統計局労働力調査（基本集計）

※有効求人倍率の季節調整法はセンサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）による。なお、完全失業率、有効求人倍率ともに令和元12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

※資格決定を除く年度分は、月平均値

※4月分～8月分は速報値であり、修正があり得る



●年齢別職業紹介状況（常用パートを含む）

	新規求職者数	就職件数	就職率 (%)
24歳以下	229	68	29.7
(29歳以下)	(499)	(149)	(29.9)
25～34歳	482	143	29.7
35～44歳	487	168	34.5
45～54歳	492	170	34.6
55歳以上	675	123	18.2
計	2,365	672	28.4

●新規学卒関係（各年8月末現在の比較）

	卒業年	就職希望者数	求人数 (県内求人)	就職者数	就職率 (%)
中学	2年3月	5	0	—	—
	3年3月	7	0	—	—
高校	2年3月	1,179	1,904	—	—
	3年3月	1,109	1,584	—	—
専修	2年3月	1,074	551	—	—
	3年3月	1,040	562	—	—
高専	2年3月	116	49	—	—
	3年3月	111	47	—	—
短大	2年3月	288	83	—	—
	3年3月	257	74	—	—
大学 (医学部除く)	2年3月	1,504	1,173	—	—
	3年3月	1,569	370	—	—

●安定所別求職・求人状況

	有効求職者数	有効求人数	有効求人倍率	前年同月比
高知	7,204	7,570	1.05	-0.50p
香美(出)	875	784	0.90	-0.10p
須崎	964	937	0.97	-0.13p
四万十	1,353	912	0.67	-0.26p
安芸	796	626	0.79	-0.29p
いの	1,619	826	0.51	-0.15p

※卒学を除きパートを含む

●障害者雇用率（各年度6月1日現在調査）

	対象企業数	障害者数	雇用率 (%)	
			高知県	全国
26年度	492	1,570.5	2.04	1.82
27年度	471	1,651.0	2.14	1.88
28年度	479	1,719.0	2.20	1.92
29年度	488	1,743.5	2.19	1.97
30年度	539	1,844.5	2.30	2.05
元年度	530	1,921.5	2.36	2.11

※法定雇用率：2.2%（29年度までは2.0%）

求人・求職・就職バランスシート(パートを含む常用)

令和2年8月

	求人倍率(倍)	有効求人(人)	有効求職(人)			就職件数(人)		
			合計	男	女	合計	男	女
職業計	0.86	10,725	12,466	5,582	6,874	672	265	407
A管理的職業	2.35	40	17	15	2	0	0	
B専門的・技術的職業	1.37	2,184	1,594	446	1,146	151	39	112
09建築・土木技術者等	5.91	455	77	68	9	5	5	0
12医師、薬剤師等	3.24	94	29	5	24	2	2	0
13保健師、助産師、看護師等	0.89	515	578	34	544	57	6	51
16社会福祉の専門的職業	1.80	510	283	40	242	38	9	29
C事務的職業	0.35	948	2,704	612	2,090	143	19	124
25一般事務員	0.29	710	2,425	488	1,936	124	12	112
26会計事務員	0.62	84	136	48	88	8	2	6
D販売の職業	1.47	981	666	301	364	38	16	22
Eサービスの職業	2.23	3,179	1,423	492	931	125	36	89
36介護サービスの職業	2.73	1,362	499	146	353	47	14	33
37保健医療サービス	3.45	207	60	11	49	15	4	11
38生活衛生サービス	1.08	85	79	7	72	4	2	2
39飲食物調理の職業	1.43	580	406	194	212	42	11	31
40接客・仕仕の職業	1.75	475	271	98	173	6	2	4
F保安の職業	6.58	296	45	42	3	17	17	
G農林漁業の職業	1.09	189	174	114	60	13	7	6
H生産工程の職業	1.64	895	547	389	158	53	41	12
52金属材料製造等	1.73	171	99	95	4	6	6	
54製品製造・加工処理	1.97	406	206	107	99	33	23	10
57機械組立の職業	1.12	84	75	55	20	2	1	1
60機械整備・修理の職業	2.29	126	55	55		5	4	1
64生産関連・生産類似	0.90	65	72	47	25	3	3	
I輸送・機械運転の職業	1.08	372	343	337	6	26	25	1
69定置・建設機械運転	1.11	68	61	60	1	3	3	
J建設・採掘の職業	2.43	767	316	308	8	20	20	
70建設躯体工事の職業	5.90	118	20	20		3	3	
71建設の職業	2.06	97	47	45	2	2	2	
72電気工事の職業	1.33	84	63	63		2	2	
73土木の職業	2.51	466	186	180	6	13	13	
K運搬・清掃等の職業	0.31	874	2,795	1,557	1,236	86	45	41
75運搬の職業	0.92	249	271	228	43	28	21	7
76清掃の職業	1.29	381	296	119	177	19	6	13
78その他の運搬等の職業	0.10	230	2,216	1,208	1,006	35	17	18
分類不能の職業	0.00		1,842	969	870			

※求職申込書における「性別」欄の記入が任意のため、男女別の合計は全体の値と必ずしも一致しない。
 ※平成24年4月から職業分類を改定。

求人・求職・就職バランスシート（正社員）

令和2年8月

	有効求人倍率 (倍)	有効求人 (人)	有効求職(人)			就職件数(人)		
			合計	男	女	合計	男	女
職業計	0.66	5,403	8,173	4,357	3,812	331	155	176
A管理的職業	2.18	37	17	15	2			
B専門的・技術的職業	1.22	1,358	1,114	387	726	87	24	63
09建築・土木技術者等	6.33	424	67	59	8	4	4	0
12医師、薬剤師等	11.60	58	5	2	3	1	1	
13保健師、助産師、看護師等	0.89	349	393	32	361	46	6	40
16社会福祉の専門的職業	1.20	205	171	31	139	15	3	12
C事務的職業	0.23	454	1,936	483	1,453	63	9	54
25一般事務員	0.19	336	1,726	384	1,342	50	4	46
26会計事務員	0.45	49	108	40	68	5	2	3
D販売の職業	1.02	471	464	268	195	23	11	12
Eサービスの職業	1.21	1,161	956	420	536	53	19	34
36介護サービスの職業	1.70	655	386	135	251	24	8	16
37保健医療サービス	2.47	106	43	11	32	9	2	7
38生活衛生サービス	0.80	44	55	7	48	1	1	0
39飲食物調理の職業	0.70	173	246	157	89	15	6	9
40接客・給仕の職業	0.88	148	169	84	85	3	1	2
F保安の職業	4.06	146	36	34	2	9	9	
G農林漁業の職業	0.73	74	102	82	20	2	2	
H生産工程の職業	1.25	562	451	364	87	35	30	5
52金属材料製造等	1.52	143	94	91	3	6	6	
54製品製造・加工処理	1.25	175	140	99	41	17	13	4
57機械組立の職業	0.56	37	66	51	15	1	1	
60機械整備・修理の職業	2.36	118	50	50		5	4	1
64生産関連・生産類似	0.97	62	64	43	21	3	3	
I輸送・機械運転の職業	0.95	269	282	277	5	16	15	1
69定置・建設機械運転	0.91	53	58	57	1	0	0	
J建設・採掘の職業	2.34	691	295	289	6	18	18	
70建設躯体工事の職業	5.55	111	20	20		3	3	
71建設の職業	2.29	94	41	40	1	2	2	
72電気工事の職業	1.40	80	57	57		2	2	
73土木の職業	2.28	404	177	172	5	11	11	
K運搬・清掃等の職業	0.13	180	1,357	986	371	25	18	7
75運搬の職業	0.48	102	214	189	25	14	10	4
76清掃の職業	0.32	35	111	78	33	1	1	0
78その他の運搬等の職業	0.04	39	1,026	718	308	8	6	2
分類不能の職業	0.00		1,163	752	409			

※求職申込書における「性別」欄の記入が任意のため、男女別の合計は全体の値と必ずしも一致しない。

※平成24年4月から職業分類を改定。

特定求職者比率

高知労働局

高知県									
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元年度
新規求職者数	52,831	52,027	48,672	44,837	43,073	40,005	38,394	36,699	36,017
(前年比率)		(△1.5%)	(△6.4%)	(△7.9%)	(△3.9%)	(△7.1%)	(△4.0%)	(△4.4%)	(△1.9%)
うち 雇用保険受給者数	15,384 29.1%	16,389 31.5%	14,489 29.8%	13,171 29.4%	12,425 28.8%	11,764 29.4%	11,085 28.9%	11,167 30.4%	11,376 31.6%
うち 特定求職者数 (注)	26,223 49.6%	24,252 46.6%	22,368 46.0%	20,084 44.8%	18,726 43.5%	16,833 42.1%	15,818 41.2%	14,475 39.4%	14,102 39.2%
うち 在職者数	11,224 21.2%	11,386 21.9%	11,815 24.3%	11,582 25.8%	11,922 27.7%	11,408 28.5%	11,491 29.9%	11,057 30.1%	10,539 29.2%

※厚生労働省人材開発統括官訓練企画室より提供されたものです。

高知県の人口									
人口総数	756,390	749,460	742,481	735,125	728,276	720,907	713,465	705,880	697,674
前年比率	△1.1%	△0.9%	△0.9%	△1.0%	△0.9%	△1.0%	△1.0%	△1.1%	△1.2%

※高知県の人口は、高知県HPよりダウンロードしたもの。【高知県総務部統計分析課資料】

年の時系列は各年10月1日現在。国勢調査結果を基礎とし、住民基本台帳等の増減数を加算した推計値です。

全国									
特定求職者数	3,848,063	3,377,157	3,082,088	2,856,077	2,628,924	2,419,272	2,272,549	2,151,759	2,103,153

※厚生労働省人材開発統括官訓練企画室より提供されたものです。

(注) 特定求職者とは、安定所に求職申込みをした者のうち、雇用保険受給資格者及び在職者を除く労働の意思及び能力を有している者。

(案)

令和2年度高知県職業訓練実施計画

令和2年4月1日

高 知 県
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用
支援機構高知支部
高 知 労 働 局

1 総説

(1) 計画のねらい

平成26年7月1日に高知県と高知労働局で締結した、「高知県雇用対策協定」(目的：第1条 高知県と高知労働局がそれぞれの強みを発揮し相互に連携して、地域における求職者の就職等雇用施策を効果的・一体的に実施することによって、経済の活性化と県民のくらしの向上を目指すことを目的として、締結する。)に基づき策定した「令和2年度高知県雇用対策協定に基づく事業計画」において、「職業訓練等による人材育成及び就労支援」及び「正社員就職に有効な職業訓練の創設」を掲げている。

本計画の目的は、職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律(以下「支援法」という。)第2条に規定する特定求職者(以下「特定求職者」という。)に対する、支援法第4条第1項の規定による厚生労働大臣の認定を受けた職業訓練(以下「求職者支援訓練」という。)や、職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)に基づき、公共職業能力開発施設で行われる離職者等に対する職業訓練(以下「公共職業訓練」という。)について、国及び高知県が一体となって特定求職者を含む求職者に対する職業訓練受講の機会を十分に確保し、以って安定的な就職を実現するために、重要な事項を定めたものである。

(2) 計画期間

計画期間は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までとする。

(3) 計画の改定

この計画は、職業訓練の実施状況等を踏まえ、改定する。

2 労働市場の動向と課題等

(1) 労働市場の動向と課題

高知県の雇用失業情勢については、有効求人倍率は令和元年12月で1.26倍となっている。有効求人倍率は、平成27年11月の1.02倍以降50か月連続で1倍を超えており、令和元年12月の雇用失業情勢の判断は「引き続き改善している。」としている。

とりわけ、有効求人倍率は、高知県の産業振興計画の実施効果、景気の回復などにより改善が進む中、求人が求職を大幅に上回っている状況となっている。

一方、様々な分野で人手不足への対応が課題となっている。

また、正社員有効求人倍率は、0.84倍と着実に改善が進んでいるものの全国46位と

低迷しており、新規求人数に占める正社員の構成比は41.5%と正社員を希望する求職者と求人者との間でミスマッチがある。さらに、正社員求人の職種について求人者と求職者との間に職種間のミスマッチがあり、これらの対策としてスキルの不足する求職者にスキルアップを図ることが効果的である。

さらに、不本意ながら非正規雇用で働く者の正社員転換や、学卒未内定者や進路未決定者をはじめとする若者の正社員就職の実現が図られることが重要課題であり、正社員転換・待遇改善の推進に取り組む企業団体・事業所に対してあらゆる支援を行うため、平成28年度から5ヶ年の計画の「高知県正社員転換・待遇改善実現プラン」を策定して取り組んでいる。

こうした中、いわゆる就職氷河期世代は、現在、30代半ばから40代半ばに至っているが、雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った世代であり、様々な課題に直面している者がおり、この方々が抱える固有の課題（希望する就業とのギャップ、実社会での経験不足等）や今後の人材ニーズを踏まえつつ、個々人の状況に応じた支援が求められている。

また、女性については、女性の活躍を促進するため、出産等でキャリアを中断した女性の再就職を支援することも重要である。

高齢者については、人生100年時代を迎え、より長いスパンで個々人の人生の再設計が可能となる社会を実現するため、何歳になっても学び直し、職場復帰、転職が可能となるリカレント教育を拡充していくことが求められている。

高知労働局では、地域ニーズを踏まえた公的職業訓練を実施するため、令和元年6月から7月中旬にかけて、県内1,517企業（公務除く）に対して、従業員のスキルアップに関する意識調査を実施（従業員20名以上、ただし製造業以外については、高知所管内のみ25名以上、四万十所管内15人以上）し、回収率は48.8%で有効回答数740企業を得て分析を行った。

まず、各種制度の認知度をみると「知っている」の回答率で「求職者支援制度」40.1%（前年度比0.1ポイント増）、「在職者訓練」36.5%（前年度比3.2ポイント増）、教育訓練給付金制度33.3%（前年度比16.6ポイント増）、ジョブ・カード制度25.1%（前年度比3.9ポイント減）、キャリアアップ助成金48.3%（前年度比0.7ポイント増）、人材開発支援助成金38.6%（前年度比0.4ポイント減）となっている。

なお、「聞いたことはあるが内容はよくわからない」の回答率は各制度で36.3%～50.7%となっている。

各制度ともに丁寧な制度周知、広報を行った結果、増加に転じており、一部減少も減少幅の縮小となっている。

その他、県内の公的職業訓練の制度や施設等を掲載している「離職者・在職者のためのハロートレーニングガイド」を同封して案内したところ「役立つと思う」と回答した企業が50.3%（372社）と前回の49.3%（345社）を上回り好評であった。

次に、企業が「採用時に求める資質・能力について重視すること」については、「仕事への意欲・積極性」82.3%（609社）、「協調性」66.2%（490社）、「誠実さ」55.5%（411社）、「コミュニケーション力」52.4%（388社）、「資格・免許」44.5%（329社）の順で、過去のアンケート結果からも「仕事への意欲・積極性」「協調性」は毎年上位を占めており、「資格・免許」、「経験」以上に求められている。

また、企業が「採用時に希望する技能・資格」について、職業別にみると、公的職業訓練で資格取得や技能習得ができるものが多く、企業ニーズに沿った訓練が行われていることがわかる。ただ、資格取得に長期間の学習が必要となる職業で、「医療・福祉分野」では看護師、介護支援専門員、社会福祉士、理学療法士など、「サービス分野」では販売士、栄養士などが回答され、逆に短期の技能習得が可能な「建設分野」では車両系機械オペレーター、「製造分野」では玉掛け技能講習の資格を回答しているなど、訓練期間の設定等において現在の公的職業訓練では取得困難な資格、職業も回答されていた。

これらの要望には、平成26年10月から専門実践教育訓練制度が創設され経費の一部が給付（最大4年）されているが、それに加えて、平成30年度からは、非正規雇用労働者等を対象とし、国家資格の取得やIT技術者等、高度な資格等を取得することにより、正社員就職を目指す長期間の職業訓練コース「長期高度人材育成コース」を実施しており、中長期的なキャリア形成の支援となっている。

また「建設分野」については、平成27年度から国の委託事業で「建設労働者緊急育成支援事業」がスタートしており、土木系技能者の訓練が実施されている。

一方、求職者のニーズ把握として、県下のハローワークにおいて令和元年5月15日～6月14日求職者アンケートを実施した。回収は769名（昨年比5.9%減）で、うち男性245名（31.9%）女性505名（65.7%）となった。年齢別においては、20歳代124名（16.1%）、30歳代185名（24.1%）40歳代171名（22.2%）、50歳代151名（19.6%）と比較的年代別で見てもバランスよく回収できている。

各制度等の認知度は、求職者支援制度を「知らない」が268名（34.9%）、ジョブ・カード制度を「知らない」が314名（40.8%）と、両制度を前年比で見ると△15.2ポイント、△2.4ポイント増とそれぞれ認知度が低下している。

また、今回より、「教育訓練給付制度」、「長期高度人材育成コース」についても調査したところ、「知らない」が281名（36.5%）、601名（78.2%）となっており、各制度等の積極的な広報周知が引き続き必要である。

「希望する受講期間」では、「1ヶ月」の希望者が187名（26.3%）、「2ヶ月」83名（11.7%）、「3か月」261名（36.7%）と合わせると全体の7割を超えており、雇用失業情勢の改善が続いていることもあり、短期訓練の希望者が増加している。

また、企業実習付訓練については、希望者が299名（43.4%）で、希望しない248名（36.0%）を上回る結果となっており、一定のニーズがあることから、多様な訓練分野の設定及びより多くの実習先の確保が重要となっている。

「受講歴」では、あり171名（22.2%）、なし574名（74.6%）で、受講歴ありと回答した者のうち、1回137名（80.1%）、2回26名（15.2%）、3回8名（4.7%）となっている。

「希望する職種（複数回答）」では「事務」希望者が321名（41.7%）を占め、うち男性51名（20.8%）、女性261名（51.7%）と女性の事務希望者は全体でも33.9%を占めている。なお、男女とも「事務」が一番となっているが、2番目以降は男性「製造」

「運輸」、女性「接客・サービス」「医療・福祉」と違った職種を希望している。また、「職種にこだわらない」が86名(11.2%)で、うち女性48名(55.8%)と昨年を引き続き、これまでとは違った分野への就職を可とする女性が増加している。

「希望する訓練分野(複数回答)」では、パソコン操作や事務系の分野が804名と上位を占め、うち女性は、610名(75.9%)とこれまでと同様に大半を占めている。

次いで「IT分野」が95名(12.4%)と上位に位置しており、次いで「介護・福祉分野」が88名(11.4%)となっている。なお、男性では、パソコン(基本・応用)分野が150名を占めるとともに、「IT分野」「農林漁業」「介護・福祉」「建設関連」「電気設備関連」「建築CAD」「経理・OA事務」「機械加工・溶接」「宅地建物取引士」の順となっており、技術技能的な訓練以外も上位を占めている。

「訓練で取得したい資格(複数回答可)」では、パソコン技術、簿記、医療事務などが人気だが、次にIT、CAD、調理師、ファイナンシャル・プランナー、介護福祉士と続いている。

最後に「訓練受講にあたり重視すること(複数回答)」では、「取得できる資格」483名(67.9%)が7割近くを占め、次いで「実費負担額」294名(41.4%)、「受講期間」188名(26.4%)、「就職率」147名(20.7%)、「施設の場所」142名(20.0%)の順となっている。

(2) 平成30年度における職業訓練をめぐる状況

平成30年4月から平成31年3月末現在で、高知県内における新規求職者数は36,699人であり、その内特定求職者に該当する可能性のある者の数は14,475人(39.4%)となっている。

平成30年度の職業訓練の受講者数は次のとおり。

・公共職業訓練

県立校	施設	77人
機構	施設内	279人
委託訓練		525人

・求職者支援訓練

基礎コース		21人
実践コース		111人

平成30年度の職業訓練の就職率は次のとおり。

・公共職業訓練

県立校	施設内	87.1%	(平成31年3月終了分まで)
機構	施設内	87.7%	(平成31年3月終了分まで)
委託訓練		81.7%	(平成31年3月終了分まで)

・求職者支援訓練(平成31年3月終了分まで)

基礎コース	就職率	81.4%	うち雇用保険適用就職率	59.2%
実践コース	就職率	85.4%	うち雇用保険適用就職率	66.6%

3 令和元年度における国・県の一体的取組

国・県の一体的取組は、本計画1(1)の「計画のねらい」のとおり、「令和元年度高知県雇用対策協定に基づく事業計画」を策定しており、「各産業分野の人材確保～県内就職・職場定着支援及び移住の促進～」項目の中で、産業振興計画などの県の産業施策とも連携した就労支援の実施として「職業訓練等による人材育成及び就職支援」を掲げ、県が実施する具体的な業務として、「①高等技術学校において産業界のニーズに沿った技能・知識の習得のための訓練を実施し、地域産業を担う人材育成を図る。②離職者等に対する幅広い職業訓練を行うため、民間訓練機関等に委託して訓練を実施する。③就業につながりやすい職業訓練コースの設定や職業訓練受講者に対する託児サービスの充実を図る。」一方、国が実施する具体的な業務として、「①求職者及び求人者から把握した訓練ニーズ等の情報を共有し、地域訓練協議会及びワーキングチーム会議において、求職者支援訓練と公共職業訓練の訓練分野や実施時期を調整のうえ、人材ニーズ等を踏まえた地域全体の人づくりの視点で公的職業訓練の総合的な計画を立てる。②離職者・在職者向けの「ハロートレーニングガイド」を作成し、職業能力開発の理解を深めるとともに、訓練受講中からジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングなど職業相談を実施して、訓練終了後に正規雇用を目指した早期就職を支援する。」を掲げている。

その結果、令和元年度(令和2年1月末)については、引き続き求職者が減少する中で、同時期と比較すると微増ではあるが受講定員の充足率が上昇している。

また、就職状況は各訓練関係機関、訓練実施施設、ハローワークとの連携による訓練受講中からの相談、修了者への個別支援等積極的な就職支援が図られ、求職者支援訓練を除いては、前年度並みの就職率を維持することができている。

4 令和2年度における職業訓練等の実施方針

高知県内の雇用失業情勢は、雇用保険の被保険者数が順調に増加し、有効求職者数、雇用保険受給者数は減少が続いているなど、「引き続き改善している」状況であるが、他の都道府県に比して非正規雇用割合が高いことや、生活困窮者の就職促進、人手不足職種の求人充足等に対する対応が求められているところである。

このため、令和2年度においても、成長分野、人材不足分野とされている分野・職種、及び地域の特色を活かした分野・職種における人材育成に重点を置きつつ職業訓練等を実施する。

また、高知県内における公的職業訓練が計画的かつ効果的に実施できるよう、公共職業訓練と求職者支援訓練について総合的な計画(本計画)を策定する。

さらに、国(高知労働局)、高知県、高知市をはじめとする関係地方自治体・行政機関、訓練実施機関・団体や労使団体等の幅広い連携・協力関係を密にし、令和2年度版「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」に対応した、人材育成に取り組んでいくこととする。

(1) 求職者支援訓練

① 実施規模と分野

・令和2年度の雇用失業情勢は、引き続き改善が進んでいくと見込まれているが、非正

規労働者や自営廃業者などの雇用保険の基本手当を受けることができない者に対する雇用のセーフティネットとしての機能が果たせるよう 437280人に訓練機会を提供するため、訓練認定規模 437280人を上限とする。(第1次補正予算による定員拡充 280→437)

- ・訓練内容としては、職業能力開発講習及び基礎的能力のみを習得する職業訓練（基礎コース）を全体の30%程度、基礎的能力から実践的能力までを一括して習得する職業訓練（実践コース）を全体の70%程度とする。
- ・その際、成長分野、人材不足分野とされている分野・職種に重点を置くとともに、地域における産業の動向及び求人ニーズを踏まえたものとする。育児中の女性等で再就職を目指す者、未就職のまま卒業することとなった新規学卒者やコミュニケーション能力等の課題を有する生活困窮者、さらには短時間労働者等不安定な就労者、就職氷河期世代の者のうち不安定な就労に就いている者や無業状態の者など、対象者の特性・訓練ニーズに応じた職業訓練の設定にも努めることとする。特に出産・育児を理由とする離職者については、育児と職業訓練の両立を支援するため、短時間の訓練コース及び託児付き訓練コースの設定に努める。

○令和2年度計画（第1次補正予算による定員拡充含む）

定員 437280人(令和元年度比 10750人増減) (人)

	令和元年度	令和2年度 (当初)	令和2年度 (拡充後)
基礎コース	130	80	105
実践コース	200	200	332
介護系	92	85	120
医療事務系	10	10	20
情報系	10	10	10
その他の成長分野、人手不足分野	88	95	182
合計	330	280	437

- ・地域ニーズ枠は、訓練認定規模の10%以内で設定することとする。
- ・新規参入枠は、次のとおりとする。
 - イ 基礎コース 上限値 20%
 - ロ 実践コース 上限値 20%
- ・認定単位期間は、四半期ごとに認定する。なお、第3四半期まで繰り越した認定枠について端数がある場合には集約し振替えることができる。
- ・申請単位期間内で新規参入枠以外の設定数（以下「実績枠」という）に対する認定申請が、当該実績枠の上限を下回る場合は、当該実績枠の残余を当該申請対象期間内の新規参入枠とすることも可能とする。
- ・第3四半期以降においては、上半期分の認定コースの定員数が少なかった場合の繰り越し分及び中止コースの繰り越し分については、基礎・実践コース間の振替えや、実践コースの他分野への振替えができるものとする。

(2) 公共職業訓練

① 施設内訓練に係る実施規模と分野

- ・県内では施設内訓練 18 科目、497 名（障害者向け訓練を除く）の訓練定員を確保する。
- ・県立高等技術学校では、ものづくりの基本となる技能を習得するための職業訓練を実施する。（訓練期間：10 ヶ月～2 年間）
- ・機構が実施する訓練のうち、高知職業能力開発短期大学校学卒者訓練（専門課程）として 2 科 50 名（応募倍率 1.2 倍以上）を確保する。また、ポリテクセンター高知では、地域の事業主団体や事業主等業界の人材ニーズを基に、主にものづくり分野であって、民間の教育訓練機関等では実施が難しいコースを設定する。（訓練期間：6～7 ヶ月）

○令和 2 年度計画 定員 497 人(令和元年度比 5 人減) (人)

	令和元年度	令和 2 年度
高知県立高等技術学校	85	85
機械加工科	10	10
溶接科	10	10
塑性加工科（募集科名：オートボディ科）	20	20
電気工事科	15	15
自動車設備科	20	20
配管科	10	10
高知県立中村高等技術学校	40	40
木造建築科	10	15
左官エクステリア科(1 年) ※1	10	10
住宅リフォーム科(10 ヶ月) ※2	20	15
高知職業能力開発短期大学校	50	50
生産技術科	20	20
電子情報技術科	30	30
ポリテクセンター高知	327	322
テクニカルオペレーション科 （募集科名：機械 CAD 技術科）	30	30
CAD ものづくりサポート科(女性専用)	30	30
住宅リフォーム技術科 （募集科名：住宅 CAD リフォーム技術科）	60	60
電気設備技術科	60	60
ビジネスワーク科	72	72
テクニカルオペレーション科（企業実習付） （募集科名：機械 CAD 技術科（企業実習付））	15	15
建築施工 CAD 科（企業実習付） ※3	15	0
電気設備技術科（企業実習付）	15	15
橋渡し訓練（導入講習）	30	40
合 計	502	497

- ※1 左官・タイル施工科から左官エクステリア科へコース名称等見直し。
- ※2 住宅リフォーム科6か月コース年間2回から10か月コース年間1回に見直し。
- ※3 建築施工CAD科（企業実習付）令和元年度で廃止。

② 委託訓練に係る実施規模と分野

- ・委託訓練は、令和元年度計画の986人から56人減の930人を計画数として実施する。
- ・分野としては、「長期高度人材育成コース」は、人材不足分野の介護福祉士、保育士を重点分野とし、「知識等習得コース」は、IT、事務、経理、介護、医療事務系を重点分野とし、応募・求人ニーズを踏まえコースを設定する。
- ・受講対象者としては、若年、女性、就職氷河期世代の方にそれぞれ配慮した多様なコース設定を行う。特に育児中の訓練受講希望者に配慮した託児サービス提供事業の拡充を図る。

○令和2年度計画 定員 930人（令和元年度比 56人減） (人)

	令和元年度	令和2年度
長期高度人材育成コース※1	96	70
介護福祉士養成科	28	20
保育士養成科	18	10
その他（情報システム系/調理師/建築・インテリアデザイン/美容系など）	50	40
知識等習得コース（デュアル訓練含む）※2	890	860
IT・事務系		
ITビジネス基礎 Web/上級	590	560
OA事務	30	30
経理・宅地建物取引士	75	45
介護系	90	120
医療事務系・その他	105	105
合計	986	930

※1 長期高度人材育成コース

非正規雇用での就労期間が長く不安定な就労を繰り返している者等が正社員就職を実現するために国家資格等の取得を目指す長期高度職業訓練コース

なお、令和2年度より就職氷河期世代の方への支援も念頭に実施する。

（訓練機関：1年以上2年以下 委託費：1月当たり120,000円/人を上限とする。ただし介護福祉士、保育士養成課程活用コースは90,000円/人を上限とする。）

※2 知識等習得コース

求職者に必要な知識・技術等の職業能力を付与するための訓練コース

（訓練期間：3ヶ月間を標準とし1年以下 委託費：1月当たり50,000円/人を上限とする。）

デュアル訓練コース

民間教育訓練機関等を活用した座学訓練と事業主等への委託による企業実習及び企業実習先での能力評価を行う訓練コース

（訓練期間：4ヶ月間を標準とする 委託費：1月当たり60,000円/人を上限とする。）

③ 委託訓練（障害者）に係る実施規模と分野

委託訓練は合計 58 名のコースとして実施する。

- ・分野としては清掃業務、介護補助業務、在宅就業（テレワーク）等を重点分野として、企業等のニーズを踏まえたコース設定を行う。
- ・受講対象者としては、3 障害（身体・知的・精神障害者）に配慮した多様なコース設定を行う。また、県内の雇用情勢及び業種の実態を踏まえ、実践的なコースの充実を図る。
- ・受講者に対しては、障害者施設等とも連携し、座学及び実習の訓練効果の向上を図る。

○令和 2 年度計画 定員 58 人（令和元年度比 3 人増） (人)

	令和元年度	令和 2 年度
知識・技能習得訓練コース（デュアル）	10	10
清掃業務実務者研修科等	5	5
介護補助業務科	5	5
知識・技能習得訓練コース（集合訓練）	21	24
在宅就業（テレワーク）研修科	21	24
実践能力習得訓練コース	20	20
特別支援学校早期訓練コース	4	4
合 計	55	58

5 職業訓練受講者等に対する就職支援の充実、就職率の目標

- ・公的職業訓練受講希望者には、公共職業安定所における訓練前のキャリアコンサルティングを通じ、適切な訓練コースの選択を支援する。特に求職者支援訓練の受講希望者には、長期失業者や正社員経験が少ない者も一定数いることから、職業訓練により知識や技能を高めることはもとより、訓練修了者の就職に向けてもきめ細かい支援が必要である。
- ・このため訓練期間中に、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングの機会を設け、訓練受講中、訓練修了後の求職活動の方向性を明確化するとともに、訓練実施機関と公共職業安定所が連携し、訓練効果を生かせる求人情報の提供など、就職に向けた支援を充実する。
- ・また、訓練修了後は、訓練実施機関による独自の就職支援のほか、公共職業安定所においても、訓練実施機関が訓練修了時点までに作成支援したジョブ・カード（評価シートを含む）等を活用し、未就職者の就職支援により一層積極的に取り組んでいく。
- ・求職者支援訓練基礎コース受講者のうち、引き続き技能向上のための公共職業訓練の受講を希望する者に対しては、関連する訓練情報を提供し円滑な受講に向けた支援を行う。
- ・これらにより、求職者支援訓練受講者の就職率（雇用保険適用就職率に限る）は、基礎コース 58%、実践コース 63%を目指す。
- ・公共職業訓練受講者の就職率については、高知県立高等技術学校の施設内訓練 100%、委託訓練は 80%を目指す。機構においては施設内訓練の就職率の目標を高知職業能力開発短期大学校は 95%以上、ポリテクセンター高知は 80%以上とする。
- ・障害者委託訓練の就職率については、55%以上を目指す。

6 推進体制

- ・ 公的職業訓練全体の訓練規模、分野及び時期において職業訓練の機会及び受講者を適切に確保するとともに、公的職業訓練を効果的に実施し、訓練修了者の就職を実現していく上で、国（高知労働局）、高知県及び独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構はもとより、地域の訓練実施機関の団体、労使団体等の幅広い理解・協力を得られることが重要である。このため、令和2年度においても、高知県地域訓練協議会を開催して、関係者の連携・協力の下に、地域の実情を踏まえた、計画的で実効ある職業訓練の推進に資することとするほか、地域の産業ニーズを踏まえて訓練内容の検討を行うワーキングチームを開催する。また、訓練生募集にあたっては可能な限り早期の募集開始およびPRに努めることとする。
- ・ ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングなど、労働者のキャリア形成に資する情報提供及び相談援助を行い、公的職業訓練の受講者の能力及び適性に応じた公的職業訓練を実施するものとする。
- ・ このほか、公的職業訓練におけるジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングの着実な実施等に資するため、高知県地域ジョブ・カード運営本部において、効果的な周知・啓発のあり方を検討し、関係機関を通じた周知を図る。

7 その他

- ・ 高知県が進める「産業振興計画」等の産業施策とも連携した就労支援を実施していく。
- ・ 高知労働局は、ワーキングチーム会議において地域の委託訓練を対象に定員充足率や就職率の低調な訓練、中止率の高い訓練分野等のカリキュラム内容等を検証し、地域における訓練ニーズを踏まえた委託訓練コースの開発、見直し等、より効果的な職業訓練となるように、改善に取り組む。
- ・ 高知労働局及び各ハローワークは、就職氷河期世代の方向けの「短期資格等習得コース事業」について、本事業の周知・広報、訓練生の募集、職場体験等の実施及び就職支援などの各場面において、可能な限り受託者への協力を努める。また、各ハローワークは、本事業の活用により安定雇用が期待できる者への情報提供及び応募勧奨とともに職業訓練受講給付金の案内を行う。
- ・ 高知職業能力開発促進センター（ポリテクセンター）等に設置されている生産性向上人材育成支援センターによる生産性向上のための各企業の実情に応じたオーダーメイド型、レディメイド型の訓練、IT理解・活用力を習得するための訓練、65歳超の高齢者の継続雇用支援のための在職者向け訓練の活用促進のための周知に協力する。
- ・ 高知労働局及び各公共職業安定所は、「令和2年度建設労働者育成支援事業」について、訓練生の募集、訓練修了者への就職支援に協力していく。

令和3年度高知県職業訓練実施計画策定へのスケジュール

高知労働局（10月27日現在）

令和2年 10月6日	第24回中央訓練協議会開催 <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度全国職業訓練実施計画の策定方針について等 	本省
10月27日	令和2年度第1回高知県地域訓練協議会開催 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度における公的職業訓練（求職者支援訓練、公共職業訓練）の実施結果及び令和2年度の実施状況について 令和3年度地域訓練計画策定に向けて 	高知労働局
12月下旬	令和3年度高知県地方計画（案）の策定	高知県
令和3年 1月予定	第25回中央訓練協議会開催 <ul style="list-style-type: none"> 次年度 全国職業訓練実施暫定計画（案）を検討協議 	本省
1月下旬～ 2月上旬	令和2年度第2回高知県地域訓練協議会開催 <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度の高知県職業訓練実施計画（案）検討協議 	高知労働局
3月下旬 （予定）	令和3年度予算成立	国会
3月下旬 （予定）	令和3年度全国計画の策定通知	本省
3月下旬 （予定）	令和3年度 高知県職業訓練実施計画を策定	高知労働局

ハローワーク(公共職業訓練・求職者支援訓練)の全体像

離職者向け(無料(テキスト代等は実費負担))

公共職業訓練

(1)対象:ハローワークの求職者 **主に雇用保険受給者**

(2)訓練期間:概ね3月~2年

(3)給付金:雇用保険法に基づく各種手当

(基本手当+受講手当(500円/訓練日)+通所手当+寄宿手当)を支給

※訓練を受講する場合、基本手当給付日数の延長措置あり

(4)実施機関

○国(ポリテクセンター)

主にものづくり分野の高度な訓練を実施(金属加工科、住環境計画科等)

【運営費】交付金

○都道府県(職業能力開発校)

地域の実情に応じた多様な訓練を実施(機械技術科、ビル設備管理科等)

【運営費】交付金+都道府県費

○民間教育訓練機関等(都道府県からの委託)

事務系、介護系、情報系等高額な設備を要しない訓練を実施

【運営費】委託費:標準上限6万円/人月

※一部コースにおいて、訓練修了者の就職率に応じて委託費の額に差を設け、就職へのインセンティブを高めている(5万円~7万円/人月)

ジョブ・カードを交付し、訓練実施機関(注:一部は職業紹介の許可を取得)とハローワークで連携して就職支援を実施。

求職者支援訓練

(1)対象:ハローワークの求職者 **主に雇用保険を受給できない方**

(2)訓練期間:2~6か月

(3)給付金:職業訓練受講給付金

(月10万円+交通費・寄宿手当(ともに所定の額))の支給

※本人収入が月8万円以下等、一定の要件を満たす場合

(4)実施機関

○民間教育訓練機関等(訓練コースごとに厚生労働大臣が認定)

【運営費】訓練実施機関に対する奨励金

<実践コース>訓練修了者の就職率に応じて奨励金の額に差を設け、

就職へのインセンティブを高めている(5万円~7万円/人月)

<基礎コース>受講者数に応じた定額制(6万円/人月)

実践コースの主な訓練コース

- ・介護系(介護福祉サービス科等)
- ・情報系(Webクリエイター養成科等)
- ・医療事務系(医療・調剤事務科等)等



障害者訓練

(1)対象:ハローワークの求職障害者(無料)

(2)訓練期間:概ね3月~1年

(3)実施機関: **○国(障害者職業能力開発校)**

・(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構営

・都道府県営(国からの委託)

○都道府県(障害者職業能力開発校、職業能力開発校)

○民間教育訓練機関等(都道府県からの委託)

在職者向け

(1)対象:在職労働者(有料)

(2)訓練期間:概ね2日~5日

(3)実施機関: **○国(ポリテクセンター)** 【運営費】交付金

○都道府県

【運営費】交付金+都道府県費

学卒者向け

(1)対象:高等学校卒業者等(有料)

(2)訓練期間:1年又は2年

(3)実施機関: **○国(ポリテクカレッジ)** 【運営費】交付金

○都道府県

【運営費】交付金+都道府県費

求職者支援制度について

求職者支援制度の趣旨・目的

- 雇用保険を受給できない求職者に対し、
 - ・ 訓練を受講する機会を確保するとともに、
 - ・ 一定の場合には、訓練期間中に給付金を支給し、
 - ・ ハローワークが中心となってきめ細かな就職支援を行うことにより、その早期の就職を支援するもの。
- 就職につながる制度となるよう、適正な訓練設定と厳しい出席要件、ハローワークへの来所を義務付け

対象者

- 雇用保険を受給できない者で、就職を希望し、支援を受けようとする者
具体的には、
 - ・ 雇用保険の受給終了者、受給資格要件を満たさなかった者
 - ・ 雇用保険の適用がなかった者
 - ・ 学卒未就職者、自営廃業者等が対象

訓練

- 民間教育訓練機関が実施する就職に資する訓練を認定。
- 成長分野や地域の求人ニーズを踏まえた地域職業訓練実施計画を策定し、これに則して認定。
- 訓練実施機関には、就職実績も加味(実践コースのみ)した奨励金を支給。

給付金

- 訓練受講中、一定の要件を満たす場合に、職業訓練受講給付金(月10万円+交通費及び寄宿する際の費用(ともに所定の額))を支給。
- 不正受給について、不正受給額(3倍額まで)の納付・返還のペナルティあり。

訓練受講者に対する就職支援

- 訓練開始前、訓練期間中、訓練修了後と、一貫してハローワークが中心となり、訓練実施機関と緊密な連携を図りつつ、支援。
- ハローワークにおいて訓練受講者ごとに個別に支援計画を作成し、定期的な来所を求め支援(必要に応じ担当者制で支援を行う)。

求職者支援訓練について

1. 訓練の種類

* 訓練期間：基礎コースは2～4ヶ月、実践コースは3か月～6か月の間で設定

- ・基礎コース ー 社会人としての基礎的能力及び短時間で習得できる技能等を付与する訓練
- ・実践コース ー 就職希望職種における職務遂行のための実践的な技能等を付与する訓練

2. 訓練の認定

- ・厚生労働大臣が認定。
(職業訓練実施計画で定めた上限値を上回る申請があった場合は、これまでの就職実績等が高いものから認定。)
- ・求職者支援訓練の質の向上を図るため、就職実績が一定の水準以下の場合等は認定しない。

このため、次のような要件を設定。

<訓練内容等に関する要件>

- ・ 求職者支援訓練を認定申請する前3年間に於いて、同程度の期間及び時間の職業訓練を実施した実績があること。
- ・ 講師は、専門知識等に加え、「担当科目の内容を指導した十分な経験を有すること」も必要であること。
- ・ 習得状況を毎月評価すること、修了評価すること、修了評価を記載したジョブカードを交付すること。
- ・ 求職者支援訓練の受講者の就職実績が著しく悪くないこと。

<就職支援に関する要件>

- ・ 就職支援責任者を配置すること。

3. 訓練実施機関に対する奨励金

・実践コース： 就職実績に応じた支払制度

訓練修了者のうち、特に安定した雇用が実現した(雇用保険被保険者となった)者が

60%以上の訓練	7万円／人月
35%以上60%未満の訓練	6万円／人月
35%未満の訓練	5万円／人月

・基礎コース： 受講者数に応じた定額制

6万円／人月

※建設人材育成コースについては、10万円／人月

※この他、託児サービスを提供する訓練実施機関に対し、児童一人当たり月6万6千円を限度に保育奨励金を支給

職業訓練受講給付金について

1. 額

- ・給付金支給単位期間(※)ごとに10万円
ただし、日数が28日未満の給付金支給単位期間については、3,580円×日数
 - ・あわせて交通費及び寄宿する際の費用(ともに所定の額)も支給
- ※ 「支給単位期間」とは、訓練の開始日から1か月ごとに区切った期間

2. 要件

給付金支給単位期間について、

- ① 収入が8万円以下であること
 - ② 世帯(※)の収入が25万円以下であること
 - ③ 世帯の金融資産が300万円以下であること
 - ④ 現に居住する土地・建物以外に土地・建物を所有していないこと
 - ⑤ 訓練の全ての実施日に訓練を受講していること
(やむを得ない理由により受講しなかった実施日がある場合にあっては、8割以上)
 - ⑥ 世帯の中で他に当該給付金を受給し、訓練を受講している者がいないこと
 - ⑦ 過去3年以内に失業等給付等の不正受給をしていないこと
- ※世帯＝同居の又は生計を一にする別居の配偶者、子及び父母

3. 受給できる日数等

- ・12(1年相当)(必要な場合は24(2年相当))の給付金支給単位期間について支給
- ・直前に給付金の支給を受けた訓練の最初の支給単位期間の初日から6年を経過しない場合には支給しない

4. 手続等

- ・ハローワークで個別に就職支援計画を作成し、就職支援を行う(必要に応じて個別担当者制)
- ・月に1回ハローワークに来所し、前月の訓練の出席状況等を確認して、給付金を支給
- ・ハローワークに来所しない場合は、以後不支給
- ・不正受給について、不正受給額(3倍額まで)の納付・返還のペナルティ

求職者支援訓練実施状況

● 令和元年度 求職者支援訓練認定状況及び定員充足状況（H31.4～R2.3月分）

	計画数	認定数(コース数)	認定率	定員(コース数)	応募者数	受講者数	定員充足率
基礎コース	130	90 (6)	69.2%	45 (3)	26	20	44.4%
実践コース	200	260 (16)	130.0%	165 (10)	101	88	53.3%
合計	330	350 (22)	106.1%	210 (13)	127	108	51.4%

※ 定員充足率 = 受講者数 / 定員（中止等コース分を除く）

● 令和2年度 求職者支援訓練認定状況及び定員充足状況（R2.4～9月分）

	計画数	認定数(コース数)	認定率	定員(コース数)	応募者数	受講者数	定員充足率
基礎コース	80	75 (5)	93.8%	45 (3)	25	21	46.7%
実践コース	200	190 (13)	95.0%	77 (7)	60	49	63.6%
合計	280	265 (18)	94.6%	122 (10)	85	70	57.4%

※ 定員充足率 = 受講者数 / 定員（中止等コース分を除く）

● 令和元年度中に終了したコースの就職状況

令和2年9月現在

	受講者数	修了者数 (就職による 中途退校者含む)	うち就職による 中途退校者		65歳以上 の修了者 数	連続受講 者数	就職者数	雇用保険 加入就職者	うち65歳以上 の雇用保険加 入者数	雇用保険 適用就職率(目標)	就職率
			修了者数	うち就職による 中途退校者							
基礎コース(3コース)	25	23	22	1	0	5	12	9	0	50.0% (55%)	66.6%
実践コース(13コース)	101	90	87	3	1	0	69	56	1	61.7% (60%)	76.6%
合計(16コース)	126	113	109	4	1	5	81	65	1	59.8%	75.0%

※雇用保険適用就職率=分母のうち就職者(65歳以上の者を除く)/修了者+中途退校者(就職理由)-連続受講者-65歳以上の者

● 令和2年度中に終了したコースの就職状況

令和2年9月現在

	受講者数	修了者数 (就職による 中途退校者含む)	うち就職による 中途退校者		65歳以上 の修了者 数	連続受講 者数	就職者数	雇用保険 加入就職者	うち65歳以上 の雇用保険加 入者数	雇用保険 適用就職率(目標)	就職率
			修了者数	うち就職による 中途退校者							
基礎コース(1コース)	3	3	3	0	0	0	3	3	0	100.0% (58%)	100.0%
実践コース(2コース)	16	15	15	0	0	0	11	8	0	53.3% (63%)	73.3%
合計(3コース)	19	18	18	0	0	0	14	11	0	61.1%	77.7%

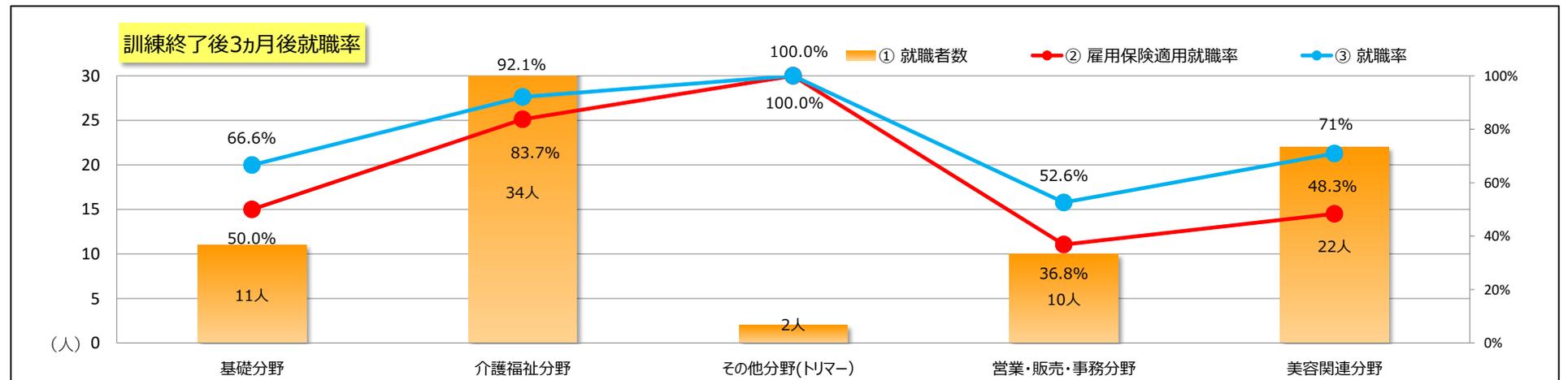
※雇用保険適用就職率=分母のうち就職者(65歳以上の者を除く)/修了者+中途退校者(就職理由)-連続受講者-65歳以上の者

令和元年度中に終了した訓練修了者等の就職状況

令和2年9月末現在
高知労働局

分野別	コース数	受講者数	修了数等(就職による中途退校者含む) A			65歳以上の修了者数 D	連続訓練受講者 E	関連就職		期間		就職者数 F	修了者就職数+就職による中途退校者数 G (C+F)		雇用保険適用就職率 H/(C+D-E)	就職率 G/(A-E)
			修了者数 B	うち就職による中途退校者 C	関連就職である			関連就職率	期間の定めなし	期間の定めなしの割合	うち雇用保険加入者数 H					
基礎コース	3	25	23	22	1	0	5	9	75.0%	7	58.3%	11	12	9	50.0%	66.6%
実践コース	13	101	90	87	3	1	0	56	81.2%	40	58.0%	66	69	56	61.7%	76.6%
合計	16	126	113	109	4	1	5	65	80.2%	47	58.0%	77	81	65	59.8%	75.0%

分野別 (基礎+実践)	コース数	受講者数	修了数等(就職による中途退校者含む) A			65歳以上の修了者数 D	連続訓練受講者 E	関連就職		期間		① 就職者数 F	修了者就職数+就職による中途退校者数 G (C+F)		② 雇用保険適用就職率 H/(C+D-E)	③ 就職率 G/(A-E)
			修了者数 B	うち就職による中途退校者 C	関連就職である			関連就職率	期間の定めなし	期間の定めなしの割合	うち雇用保険加入者数 H					
基礎分野	3	25	23	22	1	0	5	9	75.0%	7	58.3%	11	12	9	50.0%	66.6%
介護福祉分野	6	43	38	37	1	1	0	32	91.4%	15	42.9%	34	35	32	83.7%	92.1%
営業・販売・事務分野	3	22	19	19	0	0	0	6	60.0%	9	90.0%	10	10	7	36.8%	52.6%
美容関連分野	3	34	31	30	1	0	0	18	81.8%	15	68.2%	21	22	15	48.3%	70.9%
その他分野(トリマー)	1	2	2	1	1	0	0	0	0.0%	1	50.0%	1	2	2	100.0%	100.0%
合計	16	126	113	109	4	1	5	65	80.2%	47	58.0%	77	81	65	59.8%	75.0%



* 雇用保険適用就職率 = 分母のうち雇用保険加入者数 (65歳以上の者を除く) / 修了者 + 中途退校者 (就職理由) - 連続受講者 - 65歳以上の者

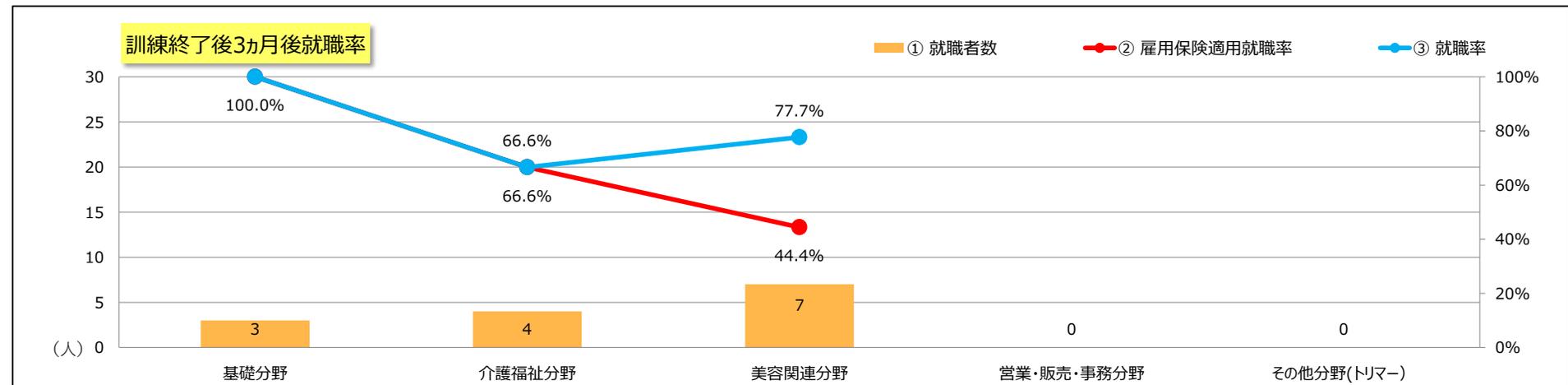
* 就職率 = 分母のうち就職者 / 修了者 + 中途退校者 (就職理由) - 連続受講者

令和2年度中に終了した訓練修了者等の就職状況

令和2年9月末現在
高知労働局

分野別	コース数	受講者数	修了数等（就職による中途退校者含む）A			65歳以上の修了者数 D	連続訓練受講者 E	関連就職		期間		就職者数 F	修了者就職数+就職による中途退校者数 G (C+F)		雇用保険適用就職率 H/(C+D-E)	就職率 G/(A-E)
			修了者数 B	うち就職による中途退校者 C	関連就職である			関連就職率	期間の定めなし	期間の定めなしの割合	うち雇用保険加入者数 H					
基礎コース	1	3	3	3	0	0	0	3	100.0%	2	66.7%	3	3	3	100.0%	100.0%
実践コース	2	16	15	15	0	0	0	6	54.5%	7	63.6%	11	11	8	53.3%	73.3%
合計	3	19	18	18	0	0	0	9	64.3%	9	64.3%	14	14	11	61.1%	77.7%

分野別 (基礎+実践)	コース数	受講者数	修了数等（就職による中途退校者含む）A			65歳以上の修了者数 D	連続訓練受講者 E	関連就職		期間		① 就職者数 F	修了者就職数+就職による中途退校者数 G (C+F)		② 雇用保険適用就職率 H/(C+D-E)	③ 就職率 G/(A-E)
			修了者数 B	うち就職による中途退校者 C	関連就職である			関連就職率	期間の定めなし	期間の定めなしの割合	うち雇用保険加入者数 H					
基礎分野	1	3	3	3	0	0	0	3	100.0%	2	66.7%	3	3	3	100.0%	100.0%
介護福祉分野	1	6	6	6	0	0	0	4	100.0%	3	75.0%	4	4	4	66.6%	66.6%
営業・販売・事務分野			0										0			
美容関連分野	1	10	9	9	0	0	0	2	28.6%	4	57.1%	7	7	4	44.4%	77.7%
その他分野(トリマー)			0										0			
合計	3	19	18	18	0	0	0	9	64.3%	9	64.3%	14	14	11	61.1%	77.7%



* 雇用保険適用就職率 = 分母のうち雇用保険加入者数（65歳以上の者を除く） / 修了者 + 中途退校者（就職理由） - 連続受講者 - 65歳以上の者

* 就職率 = 分母のうち就職者 / 修了者 + 中途退校者（就職理由） - 連続受講者

求職者支援訓練認定状況及び定員充足状況

高知労働局

● 平成26年度

	計画数	認定数(コース数)	認定率	実施定員数 (コース数)	応募者数	受講者数	定員充足率
基礎コース	210	210 (15)	100.0%	195 (14)	176	134	68.7%
実践コース	490	433 (29)	88.4%	347 (23)	262	212	61.1%
合計	700	643 (44)	91.9%	542 (37)	438	346	63.8%

● 平成27年度

	計画数	認定数(コース数)	認定率	実施定員数 (コース数)	応募者数	受講者数	定員充足率
基礎コース	147	147 (11)	100.0%	147 (11)	151	116	78.9%
実践コース	343	340 (25)	99.1%	239 (17)	188	163	68.2%
合計	490	487 (36)	99.4%	386 (28)	339	279	72.3%

● 平成28年度

	計画数	認定数(コース数)	認定率	実施定員数 (コース数)	応募者数	受講者数	定員充足率
基礎コース	195	175 (12)	89.7%	135 (9)	93	86	63.7%
実践コース	285	295 (22)	103.5%	235 (17)	180	156	66.4%
合計	480	470 (34)	97.9%	370 (26)	273	242	65.4%

● 平成29年度

	計画数	認定数(コース数)	認定率	実施定員数 (コース数)	応募者数	受講者数	定員充足率
基礎コース	205	224 (16)	109.3%	134 (10)	66	58	43.3%
実践コース	275	256 (18)	93.1%	223 (15)	128	109	48.9%
合計	480	480 (34)	100.0%	357 (25)	194	167	46.8%

● 平成30年度

	計画数	認定数(コース数)	認定率	実施定員数 (コース数)	応募者数	受講者数	定員充足率
基礎コース	165	90 (6)	54.5%	60 (4)	24	21	35.0%
実践コース	245	320 (21)	130.6%	235 (16)	128	111	47.2%
合計	410	410 (27)	100.0%	295 (20)	152	132	44.7%

● 令和元年度 (平成31年4月～令和2年3月開講分)

	計画数	認定数(コース数)	認定率	実施定員数 (コース数)	応募者数	受講者数	定員充足率
基礎コース	130	90 (6)	69.2%	45 (3)	26	20	44.4%
実践コース	200	260 (16)	130.0%	165 (10)	101	88	53.3%
合計	330	350 (22)	106.1%	210 (13)	127	108	51.4%

※ 定員充足率 = 受講者数 / 定員 (中止等コース分を除く)

● 令和2年度 (令和2年4～9月開講分)

令和2年9月現在

	計画数	認定数(コース数)	認定率	実施定員数 (コース数)	応募者数	受講者数	定員充足率
基礎コース	80	75 (5)	93.8%	45 (3)	25	21	46.7%
実践コース	200	190 (13)	95.0%	77 (7)	60	49	63.6%
合計	280	265 (18)	94.6%	122 (10)	85	70	57.4%

※ 定員充足率 = 受講者数 / 定員 (中止等コース分を除く)

求職者支援訓練修了者等の就職状況

高知労働局

● 平成26年度開講した訓練修了者等の就職状況

	受講者数	修了者数等 (就職による中途退校者含む)		就職者数	うち雇用保険加入就職者	雇用保険 適用就職率(目標)	就職率	
		修了者数	うち就職による中途退校者					
基礎コース(14コース)	134	127	103	24	104	83	65.3% (55%)	81.8%
実践コース(23コース)	213	182	164	18	155	112	61.5% (60%)	85.1%
合計(37コース)	347	309	267	42	259	195	63.1%	83.8%

● 平成27年度中に終了したコースの就職状況

	受講者数	修了者数等 (就職による中途退校者含む)		就職者数	うち雇用保険加入就職者	雇用保険 適用就職率(目標)	就職率	
		修了者数	うち就職による中途退校者					
基礎コース(11コース)	120	114	102	12	98	81	71.0% (55%)	85.9%
実践コース(19コース)	180	162	147	15	139	99	61.1% (60%)	85.8%
合計(30コース)	300	276	249	27	237	180	65.2%	85.8%

● 平成28年度中に終了したコースの就職状況

	受講者数	修了者数等 (就職による中途退校者含む)		就職者数	うち雇用保険加入就職者	雇用保険 適用就職率(目標)	就職率	
		修了者数	うち就職による中途退校者					
基礎コース(9コース)	94	89	79	10	72	61	68.5% (55%)	80.8%
実践コース(17コース)	162	144	138	6	120	97	67.3%(60%)	83.3%
合計(26コース)	256	233	217	16	192	158	67.8%	82.4%

● 平成29年度中に終了したコースの就職状況

	受講者数	修了者数等 (就職による中途退校者含む)		65歳以上の修了者数	連続受講者	就職者数	うち雇用保険加入就職者	雇用保険 適用就職率(目標)	就職率	
		修了者数	うち就職による中途退校者							
基礎コース(11コース)	64	58	55	3	1	14	36	29	67.4% (55%)	81.8%
実践コース(17コース)	142	128	112	16	9	0	104	77	63.0%(60%)	81.2%
合計(28コース)	206	186	167	19	10	14	140	106	64.1%	81.3%

● 平成30年度中に終了したコースの就職状況

	受講者数	修了者数等 (就職による中途退校者含む)		65歳以上を除いた修了者数	連続受講者	就職者数	うち雇用保険加入就職者	雇用保険 適用就職率(目標)	就職率	
		修了者数	うち就職による中途退校者							
基礎コース(5コース)	28	27	25	2	25	0	22	16	59.2%(55%)	81.4%
実践コース(14コース)	99	96	90	6	90	0	82	64	66.6%(60%)	85.4%
合計(19コース)	127	123	115	8	115	0	104	80	65.0%	84.5%

● 令和元年度中に終了したコースの就職状況

	受講者数	修了者数等 (就職による中途退校者含む)		65歳以上を除いた修了者数	連続受講者	就職者数	うち雇用保険加入就職者	雇用保険 適用就職率(目標)	就職率	
		修了者数	うち就職による中途退校者							
基礎コース(3コース)	25	23	22	1	23	5	12	9	50.0%(55%)	66.6%
実践コース(13コース)	101	90	87	3	89	0	69	56	61.7%(60%)	76.6%
合計(16コース)	126	113	109	4	112	5	81	65	59.8%	75.0%

令和2年9月現在

● 令和2年度中に終了したコースの就職状況

	受講者数	修了者数等 (就職による中途退校者含む)		65歳以上を除いた修了者数	連続受講者	就職者数	うち雇用保険加入就職者	雇用保険 適用就職率(目標)	就職率	
		修了者数	うち就職による中途退校者							
基礎コース(1コース)	3	3	3	0	3	0	3	3	100.0%(58%)	100.0%
実践コース(2コース)	16	15	15	0	15	0	11	8	53.3%(63%)	73.3%
合計(3コース)	19	18	18	0	18	0	14	11	61.1%	77.7%

令和2年9月現在

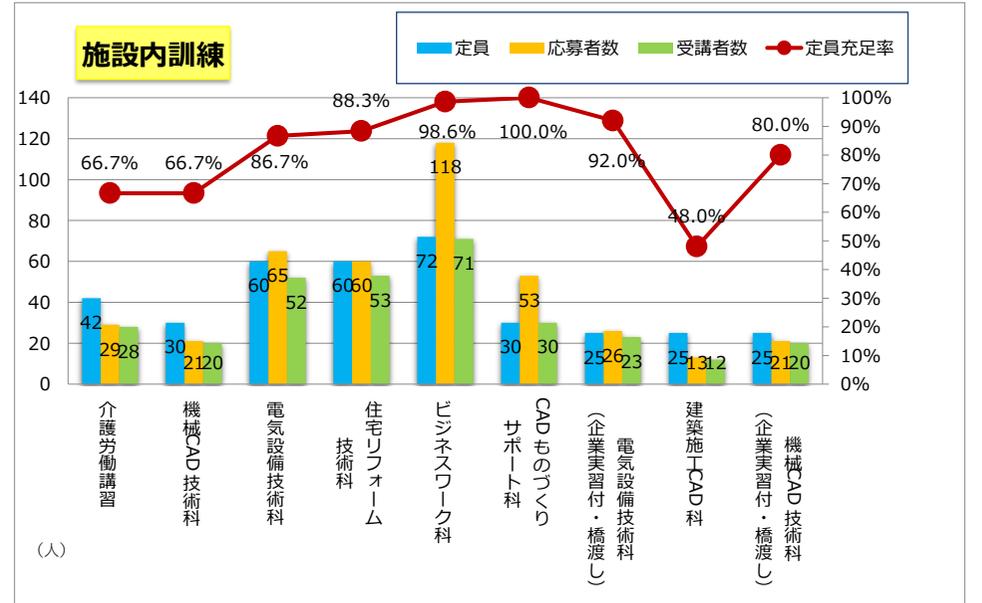
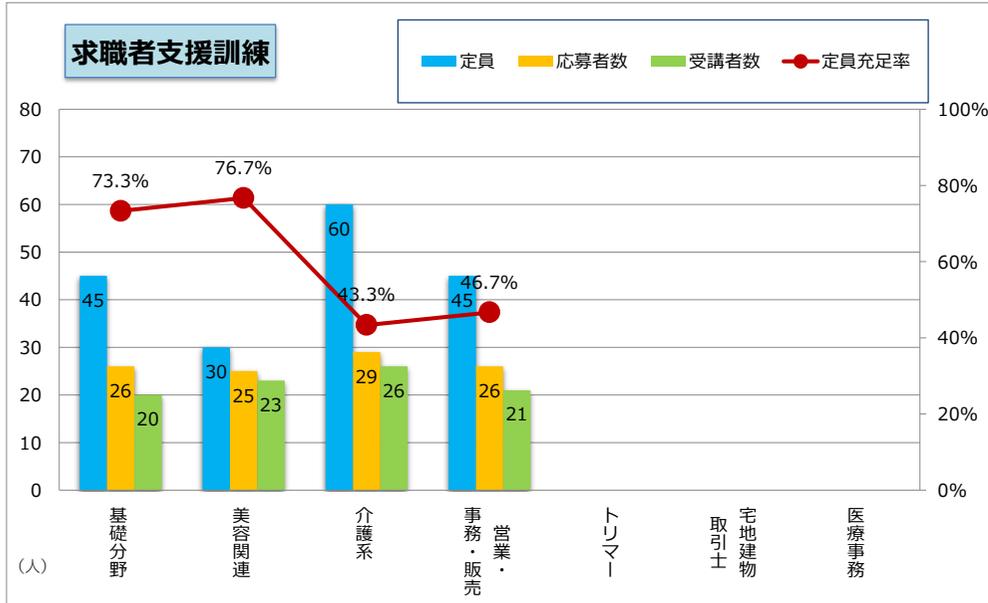
*雇用保険適用就職率=分母のうち雇用保険加入者数(65歳以上の者を除く)/修了者+中途退校者(就職理由)-連続受講者-65歳以上の者

【令和元年度公的職業訓練分野別実施状況】

R2.3月末現在
高知労働局

求職者支援訓練 (H31.4月～R2.3月)											
	認定数		実施定員数 (中止コース除く)		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率	
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数					
基礎コース	6	90	3	45	3	45	26	0.58	20	44.4%	
実践コース	16	260	10	165	6	95	101	0.61	88	53.3%	
実践コース内訳	介護系	6	115	3	60	3	55	29	0.48	26	43.3%
	医療事務系	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業・事務・販売	5	70	3	45	2	25	26	0.58	21	46.7%
	美容関連	5	75	4	60	1	15	46	0.77	41	68.3%
	建築CAD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宅地建物取引士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	トリーマー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	22	350	13	210	9	140	127	0.60	108	51.4%	

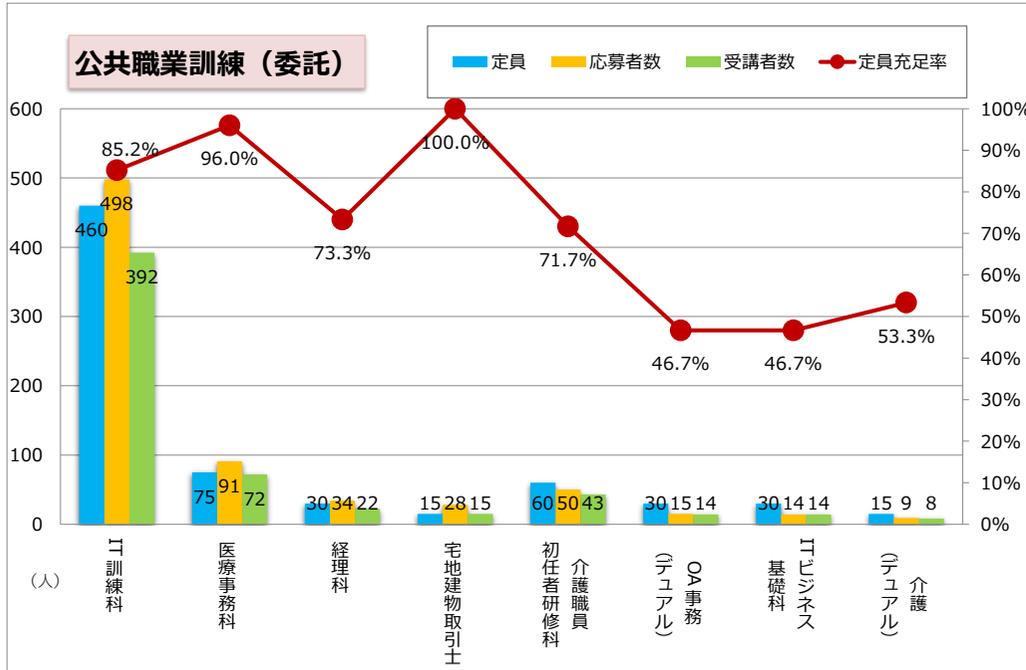
施設内訓練 (H31.4月～R2.3月)											
	認定数		実施定員数 (中止コース除く)		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率	
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数					
介護労働講習	1	42	1	42	0	0	29	0.69	28	66.7%	
機械CAD技術科	2	30	2	30	0	0	21	0.70	20	66.7%	
電気設備技術科	4	60	4	60	0	0	65	1.08	52	86.7%	
住宅リフォーム技術科	4	60	4	60	0	0	60	1.00	53	88.3%	
ビジネスワーク科	4	72	4	72	0	0	118	1.64	71	98.6%	
CADものづくりサポート科	2	30	2	30	0	0	53	1.77	30	100.0%	
電気設備技術科 (企業実習付・橋渡し)	2	25	2	25	0	0	26	1.04	23	92.0%	
建築施工CAD科	2	25	2	25	0	0	13	0.52	12	48.0%	
機械CAD技術科 (企業実習付・橋渡し)	2	25	2	25	0	0	21	0.84	20	80.0%	
合計	23	369	23	369	0	0	406	1.10	309	83.7%	



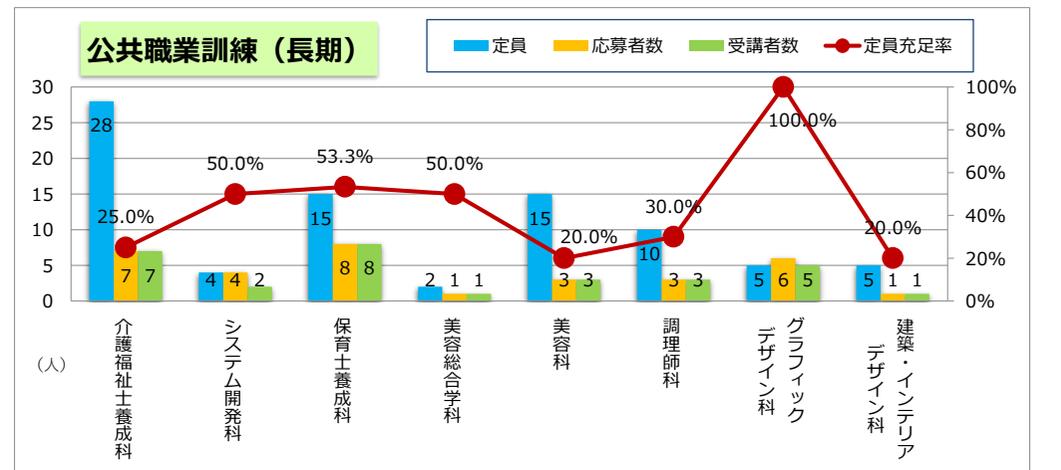
【令和元年度公の職業訓練分野別実施状況】

R2.3月末現在
高知労働局

公共職業訓練（委託）（H31.4月～R2.3月）										
	認定数		実施定員数 (中止コース除く)		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数				
IT訓練科	29	460	29	460	0	0	498	1.08	392	85.2%
ITビジネス基礎科	2	30	2	30	0	0	14	0.47	14	46.7%
経理科	2	30	2	30	0	0	34	1.13	22	73.3%
宅地建物取引士	1	15	1	15	0	0	28	1.87	15	100.0%
介護職員 初任者研修科	6	90	4	60	2	30	50	0.83	43	71.7%
医療事務科	5	75	5	75	0	0	91	1.21	72	96.0%
OA事務（デュアル）	2	30	2	30	0	0	15	0.50	14	46.7%
介護（デュアル）	2	30	1	15	1	15	9	0.60	8	53.3%
合計	49	760	46	715	3	45	739	1.03	580	81.1%



公共職業訓練（長期高度人材育成）										
	認定数		実施定員数 (中止コース除く)		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数				
介護福祉士養成科	2	28	2	28	0	0	7	0.25	7	25.0%
システム開発科	1	4	1	4	0	0	4	1.00	2	50.0%
保育士養成科	1	15	1	15	0	0	8	0.53	8	53.3%
美容総合学科	3	5	1	2	2	3	1	0.50	1	50.0%
美容科	1	15	1	15	0	0	3	0.20	3	20.0%
調理師科	1	10	1	10	0	0	3	0.30	3	30.0%
グラフィックデザイン科	1	5	1	5	0	0	6	1.20	5	100.0%
建築・インテリアデザイン科	1	5	1	5	0	0	1	0.20	1	20.0%
製菓製パン学科	1	2	0	0	1	2	-	-	-	-
医療事務・医療秘書学科	1	3	0	0	1	3	-	-	-	-
会計ビジネス学科	1	2	0	0	1	2	-	-	-	-
情報システム学科	1	2	0	0	1	2	-	-	-	-
合計	15	96	9	84	6	12	33	0.39	30	35.7%

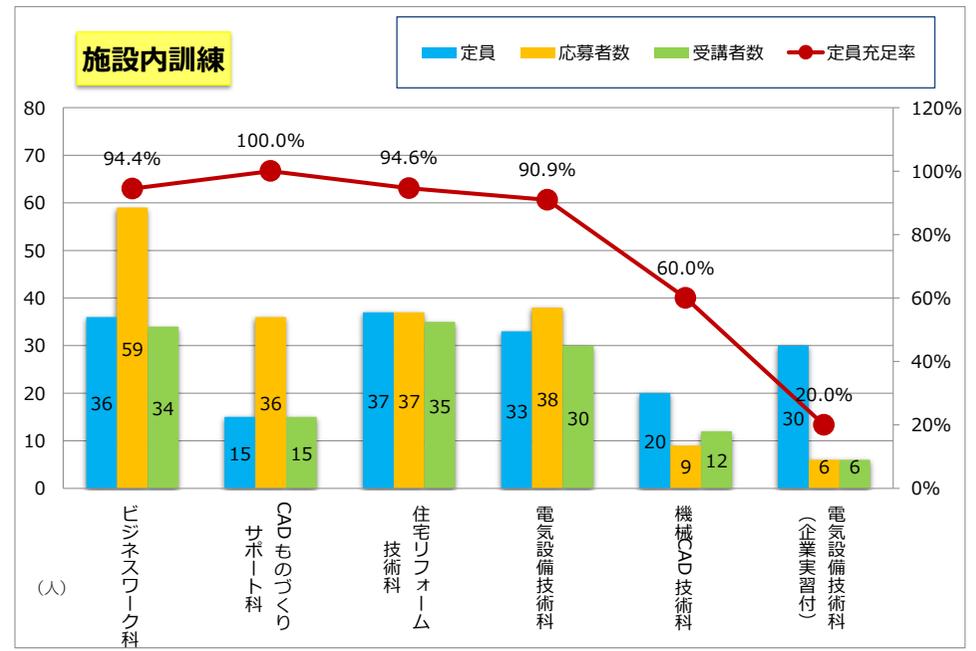
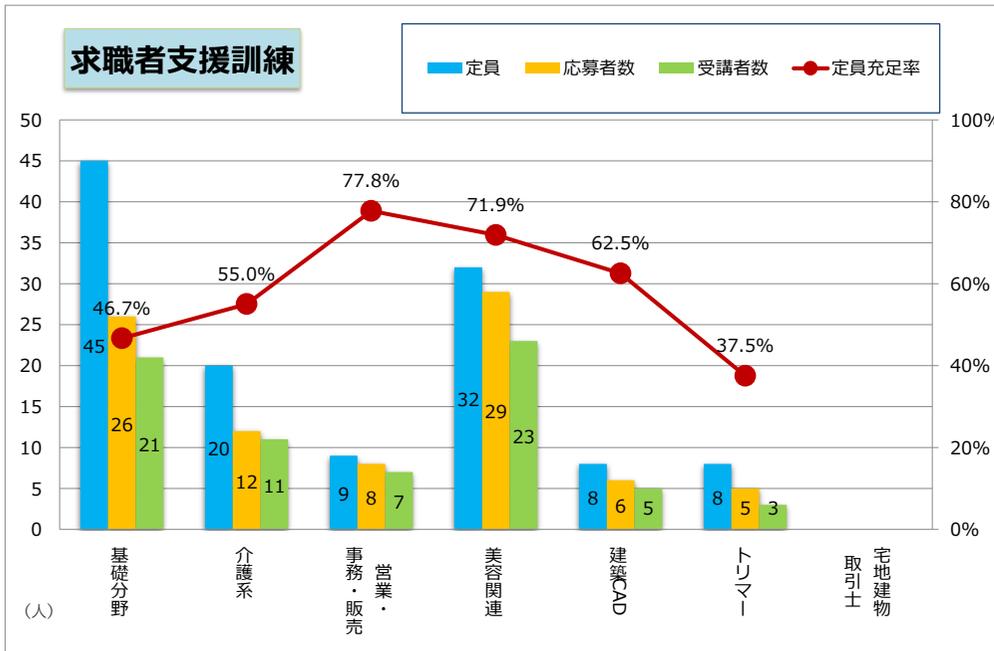


【令和2年度公の職業訓練分野別実施状況】

R2.9月末現在
高知労働局

求職者支援訓練 (R2.4~9月)											
	認定数		実施定員数 (中止コース除く)		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率	
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数					
基礎コース	5	75	3	45	1	10	25	0.58	21	46.7%	
実践コース	13	190	7	77	2	23	60	0.78	49	63.6%	
実践コース内訳	介護系	4	80	1	20	1	15	12	0.60	11	55.0%
	営業・事務・販売	3	47	1	9	1	8	8	0.89	7	77.8%
	美容関連	4	47	3	32	0	0	29	0.91	23	71.9%
	建築CAD	1	8	1	8	0	0	6	0.75	5	62.5%
	宅地建物取引士	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	トリーナー	1	8	1	8	0	0	5	0.63	3	37.5%
合計	18	265	10	122	3	33	85	0.70	70	57.4%	

施設内訓練 (R2.4~9月)										
	認定数		実施定員数 (中止コース除く)		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数				
介護労働講習	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械CAD技術科	2	20	2	20	0	0	9	0.45	12	60.0%
電気設備技術科	3	33	3	33	0	0	38	1.15	30	90.9%
住宅リフォーム技術科	3	37	3	37	0	0	37	1.00	35	94.6%
ビジネスワーク科	2	36	2	36	0	0	59	1.64	34	94.4%
CADものづくりサポート科	1	15	1	15	0	0	36	2.40	15	100.0%
電気設備技術科 (企業実習付)	2	30	2	30	0	0	6	0.20	6	20.0%
機械CAD技術科 (企業実習付)										
合計	13	171	13	171	0	0	185	1.08	132	77.2%

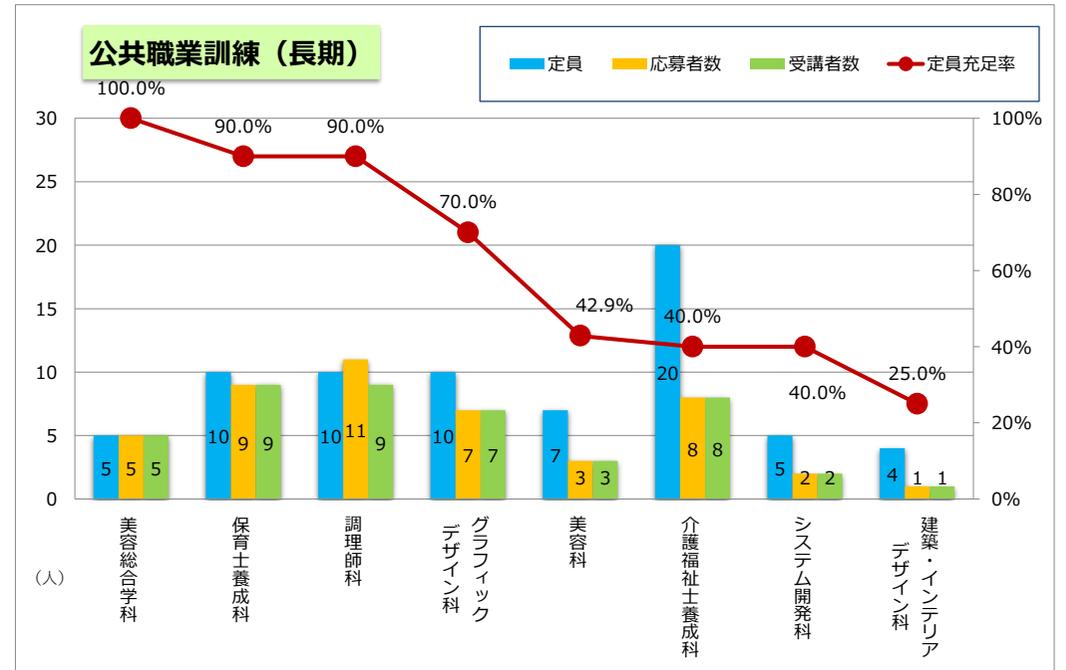
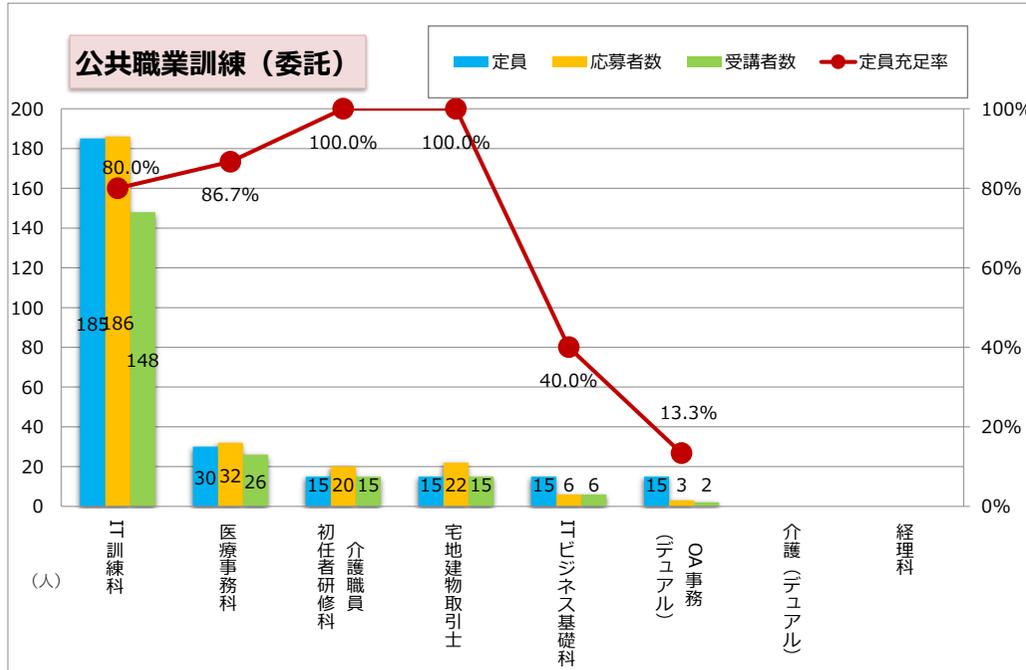


【令和2年度公の職業訓練分野別実施状況】

R2.9月末現在
高知労働局

公共職業訓練（委託）（R2.4～9月）										
	認定数		実施定員数 （中止コース除く）		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数				
IT訓練科	12	185	12	185	0	0	186	1.01	148	80.0%
ITビジネス基礎科	1	15	1	15	0	0	6	0.40	6	40.0%
経理科										
宅地建物取引士	1	15	1	15	0	0	22	1.47	15	100.0%
介護職員初任者研修科	5	75	1	15	4	60	20	1.33	15	100.0%
医療事務科	2	30	2	30	0	0	32	1.07	26	86.7%
OA事務（デュアル）	1	15	1	15	0	0	3	0.20	2	13.3%
介護（デュアル）										
合計	22	335	18	275	4	60	269	0.98	212	77.1%

公共職業訓練（長期高度人材育成）										
	認定数		実施定員数 （中止コース除く）		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数				
介護福祉士養成科	2	20	2	20	0	0	8	0.40	8	40.0%
システム開発科	1	5	1	5	0	0	2	0.40	2	40.0%
保育士養成科	1	10	1	10	0	0	9	0.90	9	90.0%
美容総合学科	3	7	2	5	1	2	5	1.00	5	100.0%
美容科	1	7	1	7	0	0	3	0.43	3	42.9%
調理師科	1	10	1	10	0	0	11	1.10	9	90.0%
グラフィックデザイン科	1	10	1	10	0	0	7	0.70	7	70.0%
建築・インテリアデザイン科	1	4	1	4	0	0	1	0.25	1	25.0%
合計	11	73	10	71	1	2	46	0.65	44	62.0%

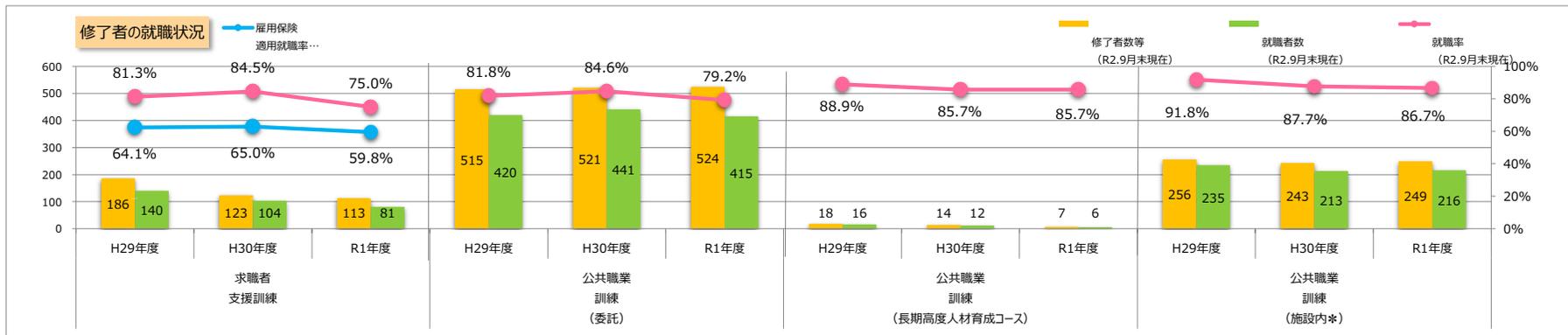
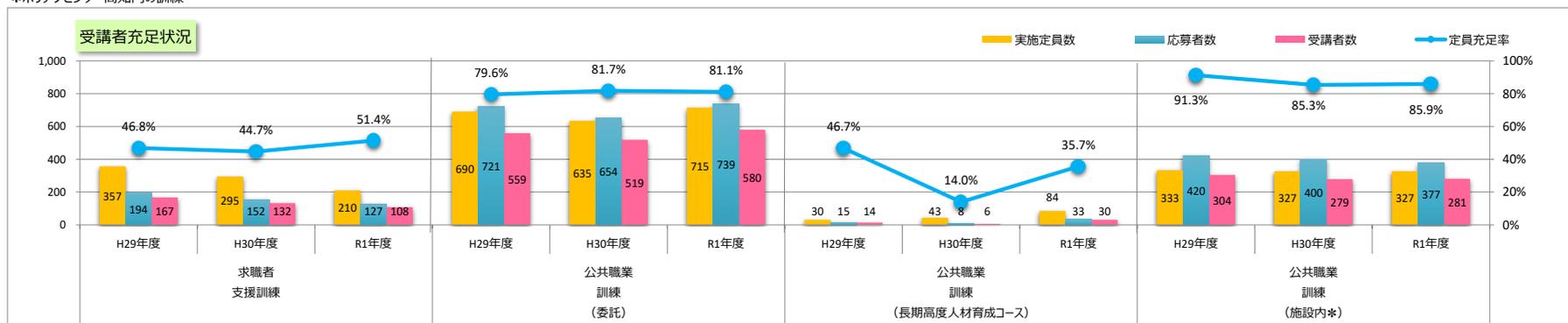


【H29～R1年度】公的職業訓練(求職者支援・委託・施設内) 実施状況

R2.9月末現在

		コース数	認定数	コース数	中止数	コース数	実施定員数	応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率	修了者数等 (R2.9月末現在)	就職者数 (R2.9月末現在)	就職率 (R2.9月末現在)	雇用保険 適用就職率 (R2.9月末現在)
求職者 支援訓練	H29年度	34	480	9	123	25	357	194	0.54	167	46.8%	186	140	81.3%	64.1%
	H30年度	27	410	7	115	20	295	152	0.52	132	44.7%	123	104	84.5%	65.0%
	R1年度	22	350	9	140	13	210	127	0.60	108	51.4%	113	81	75.0%	59.8%
公共職業 訓練 (委託)	H29年度	53	795	7	105	46	690	721	1.02	559	79.6%	515	420	81.8%	-
	H30年度	46	710	5	75	41	635	654	1.03	519	81.7%	521	441	84.6%	-
	R1年度	49	760	3	45	46	715	739	1.03	580	81.1%	524	415	79.2%	-
公共職業 訓練 (長期高度 人材育成 コース)	H29年度	2	30	0	0	2	30	15	0.50	14	46.7%	18	16	88.9%	-
	H30年度	8	60	4	17	4	43	8	0.19	6	14.0%	14	12	85.7%	-
	R1年度	15	96	6	12	9	84	33	0.39	30	35.7%	7	6	85.7%	-
公共職業 訓練 (施設内*)	H29年度	22	333	0	0	22	333	420	1.26	304	91.3%	256	235	91.8%	-
	H30年度	22	327	0	0	22	327	400	1.22	279	85.3%	243	213	87.7%	-
	R1年度	22	327	0	0	22	327	377	1.15	281	85.9%	249	216	86.7%	-

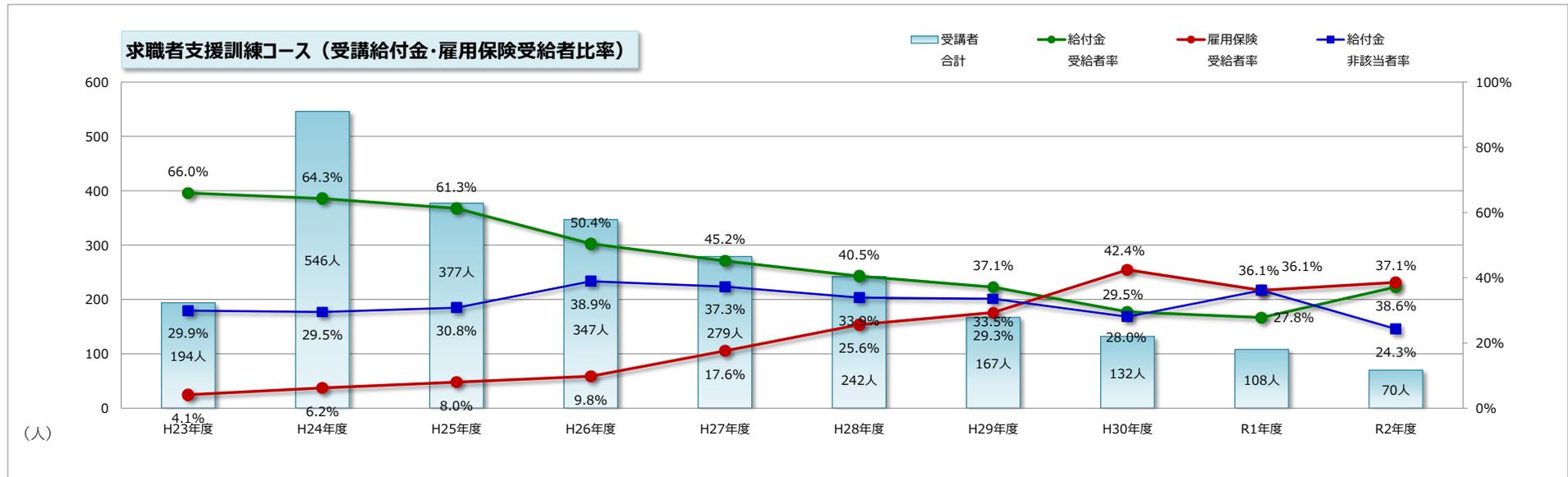
*ポリテクセンター高知内の訓練



求職者支援訓練コース受講者分析（受講給付金・雇用保険受給者比率）

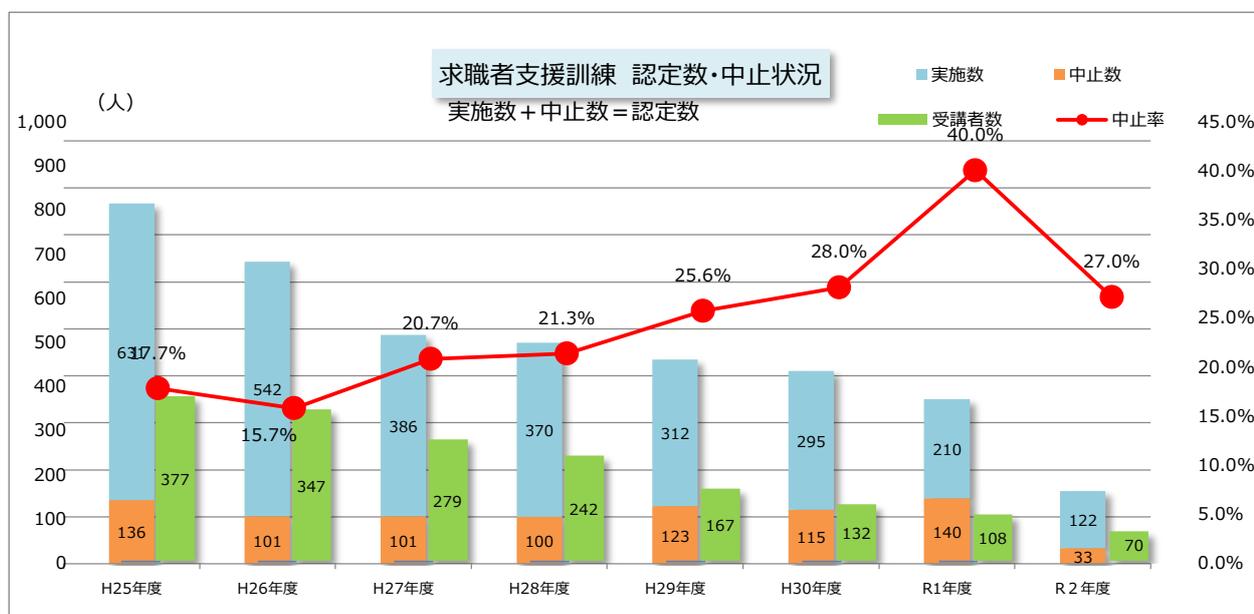
高知労働局

	高知所			いの所			香美所			安芸所			四万十所			須崎所			受講者 合計	給付金 受給者 合計	給付金 受給者率	雇用保険 受給者 合計	雇用保険 受給者率	給付金 非該当者 合計	給付金非 該当者率
	受講 者数	給付金 受給者	雇用保険 受給者																						
H23年度	166	116	7	10	3	0	13	6	1	2	1	0	0	0	0	3	2	0	194	128	66.0%	8	4.1%	58	29.9%
H24年度	459	299	23	50	29	8	21	14	1	5	2	0	0	0	0	11	7	2	546	351	64.3%	34	6.2%	161	29.5%
H25年度	310	195	18	30	15	7	17	7	3	2	2	0	0	0	0	18	12	2	377	231	61.3%	30	8.0%	116	30.8%
H26年度	271	148	19	47	17	11	18	8	2	1	0	0	0	0	0	10	5	2	347	178	51.3%	34	9.8%	135	38.9%
H27年度	212	95	35	29	12	7	13	4	2	0	0	0	10	6	1	15	9	4	279	126	45.2%	49	17.6%	104	37.3%
H28年度	172	67	45	22	7	7	17	6	3	2	0	2	18	12	3	11	6	2	242	98	40.5%	62	25.6%	82	33.9%
H29年度	137	52	37	10	3	4	7	3	2	2	0	2	6	3	2	5	1	2	167	62	37.1%	49	29.3%	56	33.5%
H30年度	109	34	46	2	1	1	6	1	2	2	1	1	11	2	6	2	0	0	132	39	29.5%	56	42.4%	37	28.0%
R1年度	88	27	30	9	1	4	6	1	2	2	0	2	0	0	0	3	1	1	108	30	27.8%	39	36.1%	39	36.1%
R2年度	64	24	25	3	1	1	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70	26	37.1%	27	38.6%	17	24.3%
合計	1,924	1,033	260	209	88	49	118	50	18	18	6	7	45	23	12	78	43	15	2,392	1,243	52.0%	361	15.1%	788	32.9%



求職者支援訓練年度別中止状況

(人)	計画数	コース数	認定数	コース数	実施数	受講者数	コース数	中止数	中止率
H25年度	1,000	45	767	37	631	377	8	136	17.7%
H26年度	700	44	643	37	542	347	7	101	15.7%
H27年度	490	36	487	28	386	279	8	101	20.7%
H28年度	480	34	470	26	370	242	8	100	21.3%
H29年度	480	34	480	22	312	167	9	123	25.6%
H30年度	410	27	410	20	295	132	7	115	28.0%
R1年度	330	22	350	13	210	108	9	140	40.0%
R2年度	280	18	265	10	122	70	3	33	27.0%



(R2年度) 中止コース内訳

【求職者支援訓練】

R2.9月末現在

開講月	地域	施設名	科目名	分野	応募人数
R2.4	高知市	みずほ介護スクール	基礎から学べる介護職員初任者研修科	介護	0
R2.4	高知市	高知介護福祉アカデミー	基礎からしっかり学べる介護職員実務者研修科	介護	6
R2.7	高知市	CMS四国宝永パソコン教室	OA事務・簿記実践科	営業事務販売	1

【公共（委託）職業訓練】

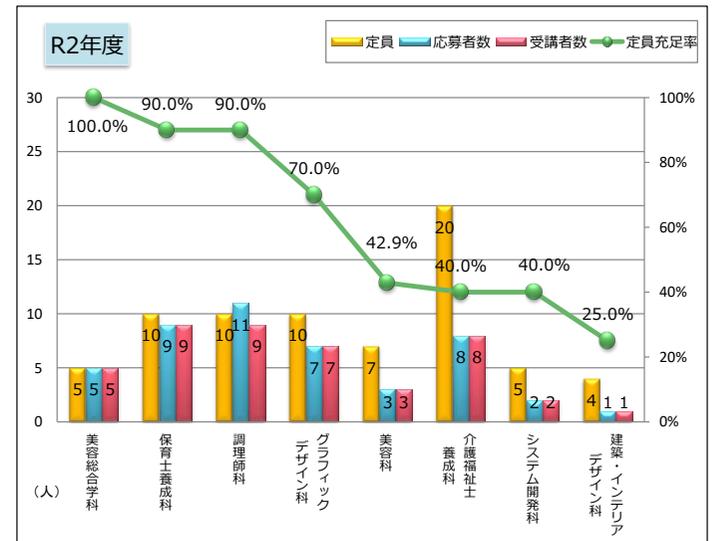
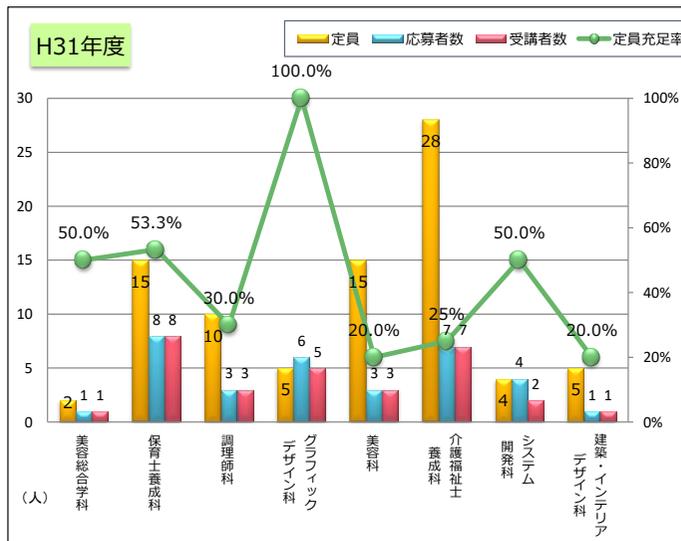
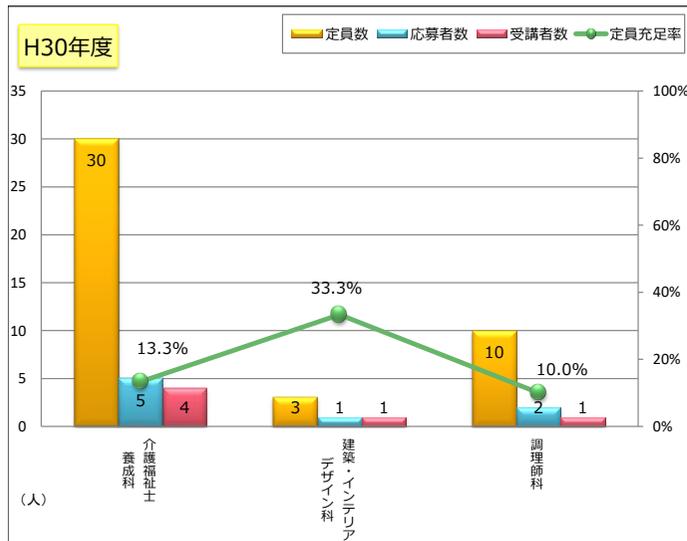
開講月	地域	施設名	科目名	分野	応募人数
R2.4	高知市	国際デザイン・ビューティカレッジ	美容総合学科（スタイリストコース）	(長期2年)	0
R2.6	高知市	介護労働安定センター	介護労働講習	介護	7
R2.7	四万十市	ニチイ学館中村教室	介護職員初任者研修科2	介護	5
R2.8	安芸市	ニチイ学館安芸教室	介護職員初任者研修科3	介護	3
R2.9	高知市	ニチイ学館高知校	介護職員初任者研修科4	介護	1
R2.9	土佐市	ニチイ学館高岡教室	介護職員初任者研修科5	介護	3

【H30年度～R2年度】 公共職業訓練（長期高度人材育成コース） 実施状況

長期高度人材育成コース										
H30年度	認定数		実施定員数 (中止コース除く)		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数				
介護福祉士養成科	2	30	2	30	0	0	5	0.17	4	13.3%
建築・インテリアデザイン科	1	3	1	3	0	0	1	0.33	1	33.3%
調理師科	1	10	1	10	0	0	2	0.20	1	10.0%
美容科	2	10	0	0	2	10	0	-	0	-
情報システム学科	1	3	0	0	1	3	0	-	0	-
システム開発科	1	4	0	0	1	4	0	-	0	-
合計	8	60	4	43	4	17	8	0.19	6	14.0%

長期高度人材育成コース										
H31年度	認定数		実施定員数 (中止コース除く)		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数				
介護福祉士養成科	2	28	2	28	0	0	7	0.25	7	25.0%
システム開発科	1	4	1	4	0	0	4	1.00	2	50.0%
保育士養成科	1	15	1	15	0	0	8	0.53	8	53.3%
美容総合学科	3	5	1	2	2	3	1	0.50	1	50.0%
美容科	1	15	1	15	0	0	3	0.20	3	20.0%
調理師科	1	10	1	10	0	0	3	0.30	3	30.0%
グラフィックデザイン科	1	5	1	5	0	0	6	1.20	5	100%
建築・インテリアデザイン科	1	5	1	5	0	0	1	0.20	1	20.0%
情報システム学科	1	2	0	0	1	2	0	-	0	-
会計ビジネス学科	1	2	0	0	1	2	0	-	0	-
医療事務・医療秘書学科	1	3	0	0	1	3	0	-	0	-
製菓製パン学科	1	2	0	0	1	2	0	-	0	-
合計	15	96	9	84	6	12	33	0.39	30	35.7%

長期高度人材育成コース										
R2年度	認定数		実施定員数 (中止コース除く)		中止数		応募者数	応募倍率	受講者数	定員充足率
	コース数	人数	コース数	人数	コース数	人数				
介護福祉士養成科	2	20	2	20	0	0	8	0.40	8	40.0%
システム開発科	1	5	1	5	0	0	2	0.40	2	40.0%
保育士養成科	1	10	1	10	0	0	9	0.90	9	90.0%
美容総合学科	3	7	2	5	1	2	5	1.00	5	100%
美容科	1	7	1	7	0	0	3	0.43	3	42.9%
調理師科	1	10	1	10	0	0	11	1.10	9	90.0%
グラフィックデザイン科	1	10	1	10	0	0	7	0.70	7	70.0%
建築・インテリアデザイン科	1	4	1	4	0	0	1	0.25	1	25.0%
合計	11	73	10	71	1	2	46	0.65	44	62.0%



■ 専門実践教育訓練厚生労働大臣指定講座一覧表（高知県）

令和2年10月指定（11校 20講座）

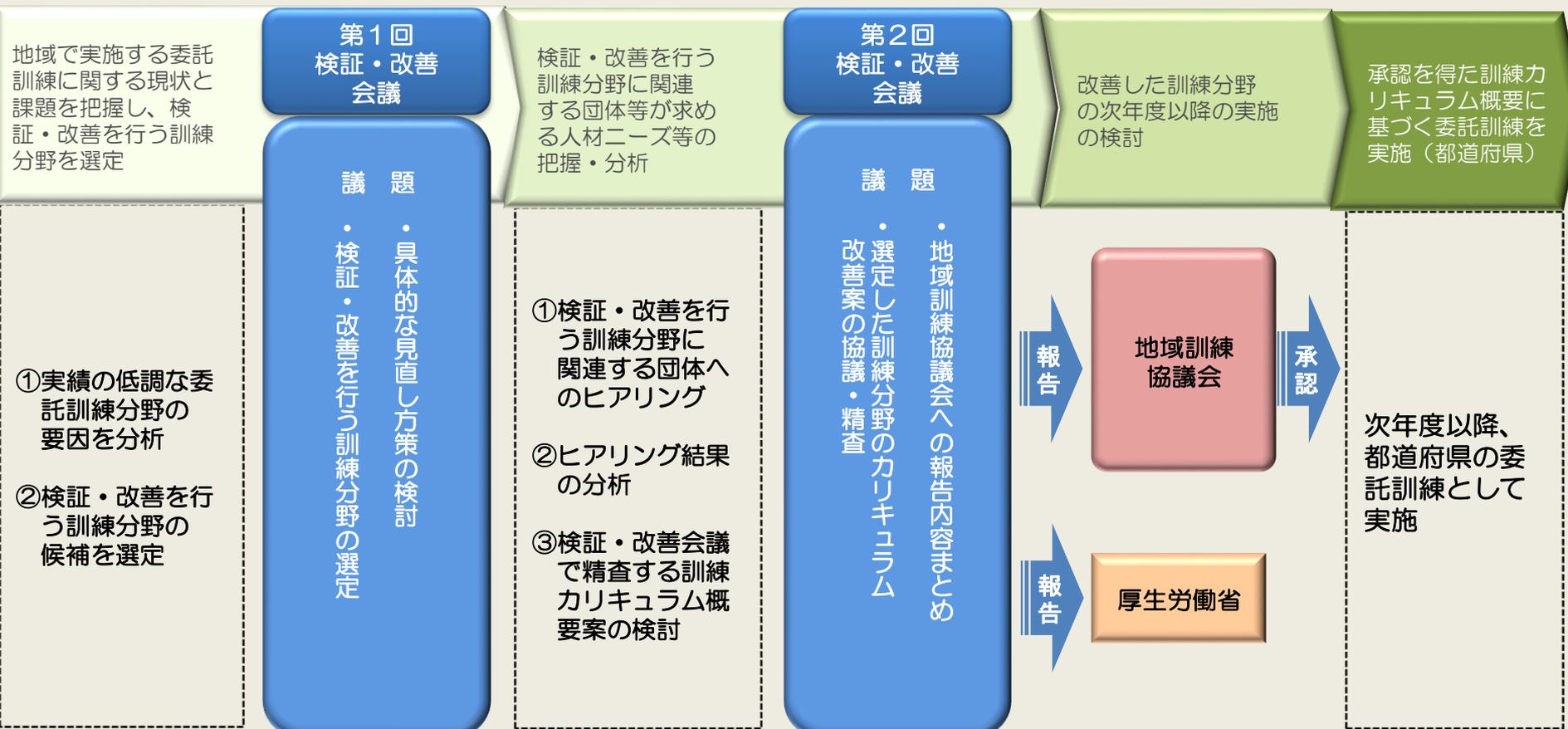
学校名	講座名	目標とする資格等	住所	TEL	訓練期間
高知県立幡多看護専門学校	医療専門課程 看護学科（3年課程）	看護師	〒788-0785 高知県宿毛市山奈町芳奈3-2	0880-66-2525	36ヵ月
R K C調理製菓専門学校	調理師科（昼間）	調理師	〒780-0985 高知県高知市南久万58番地1	088-822-8234	12ヵ月
高知情報ビジネス&フード専門学校	情報システム学科	職業実践専門課程 （情報処理）	〒780-0056 高知県高知市北本町1-12-6	088-825-0077	24ヵ月
高知情報ビジネス&フード専門学校	会計ビジネス学科	職業実践専門課程 （商業実務その他）	〒780-0056 高知県高知市北本町1-12-6	088-825-0077	24ヵ月
高知情報ビジネス&フード専門学校	調理経営学科	調理師	〒780-0056 高知県高知市北本町1-12-6	088-825-0077	24ヵ月
高知情報ビジネス&フード専門学校	製菓製パン学科	職業実践専門課程 （衛生関係その他）	〒780-0056 高知県高知市北本町1-12-6	088-825-0077	24ヵ月
高知情報ビジネス&フード専門学校	ゲームクリエイター学科	職業実践専門課程 （工業関係その他）	〒780-0056 高知県高知市北本町1-12-6	088-825-0077	24ヵ月
高知情報ビジネス&フード専門学校	ショップ・ブライダル学科（ショップコース）	職業実践専門課程 （商業実務その他）	〒780-0056 高知県高知市北本町1-12-6	088-825-0077	24ヵ月
高知情報ビジネス&フード専門学校	ショップ・ブライダル学科（ブライダルコース）	職業実践専門課程 （商業実務その他）	〒780-0056 高知県高知市北本町1-12-6	088-825-0077	24ヵ月
龍馬看護ふくし専門学校	看護学科	看護師	〒780-0056 高知県高知市北本町1-5-3	088-825-1800	36ヵ月
龍馬看護ふくし専門学校	医療事務・医療秘書学科	職業実践専門課程 （医療関係その他）	〒780-0056 高知県高知市北本町1-5-3	088-825-1800	24ヵ月
国際デザイン・ビューティカレッジ	自動車整備科	職業実践専門課程 （自動車整備）	〒780-0935 高知県高知市旭町2-22-58	088-875-0099	24ヵ月
国際デザイン・ビューティカレッジ	通信課程美容科（美容所従事者コース）	美容師	〒780-0935 高知県高知市旭町2-22-58	088-875-0099	36ヵ月
高知県医師会看護専門学校	専門課程看護学科（全日制2年課程）	看護師	〒781-0270 高知県高知市長浜6193	088-848-0133	24ヵ月
平成福祉専門学校	介護福祉士養成科	介護福祉士	〒780-8087 高知県高知市針木北1丁目14-30	088-840-6111	24ヵ月
近森病院附属看護学校	看護学科	看護師	〒780-8522 高知県高知市大川筋1丁目6-3	088-871-7582	36ヵ月
高知開成専門学校	看護学科	看護師	〒780-0945 高知県高知市本宮町65番地7	088-850-0200	36ヵ月
高知開成専門学校	システム開発科	職業実践専門課程 （情報処理）	〒780-0945 高知県高知市本宮町65番地7	088-850-0200	24ヵ月
高知医療学院	理学療法学科	理学療法士	〒781-0270 高知県高知市長浜6012-10	088-842-0412	36ヵ月
高知大学	土佐フードビジネスクリエイター人材創出事業 （土佐FBC）BBコース	職業実践力育成プログラム （特別の課程）（その他）	〒780-8520 高知県高知市曙町2丁目5番1号	088-844-0111	9ヵ月

地域における職業訓練の質の検証・改善に係る業務について

取組内容

- 地域の関係機関の協働（地域レベルのコンソーシアム）による職業訓練コースの開発・検証事業当該事業で培ったノウハウや連携体制等を活用することは有効である。
- 地域訓練協議会のワーキングチームを活用し、労働局・都道府県・機構等により、地域で実施している委託訓練が効果的なものとなるよう、職業訓練の質の検証・改善を行う。（年間2コース程度）

事業スキーム(1年間)



○建設労働者緊急育成支援事業（H27～R1年：5年間）

- ・平成27年度から厚生労働省から受託した（一財）建設業振興基金が全国17か所に拠点を設置して、「離転職者」「新卒者」「未就職卒業者」「定時制高校生」等を募集し、建設業で必要とされる基礎的な知識・技能の習得や、資格取得のための職業訓練を実施する。職業訓練修了後、本人の希望を確認の上、就職先をあっせんする事業。
- ・平成27年度から、中四国で高知県が地方拠点に選定され（一社）高知県建設業協会内に事務所を設け実施している。
- ・定員10～15名程度で、土木系技能者講習（小型移動式クレーン技能講習、玉掛け技能講習、小型車両系建設機械運転特別教育、フォークリフト運転、足場の組立て等特別教育等）取得できる約1か月間の講習を開催。
- ・訓練募集の段階から、希望者の誘導、訓練終了後の面接会の開催など、労働局、HWと連携して実施。
- ・最終年度（R元年度：年3回）についても連携の上、就職支援を実施する。

【訓練、就職の状況】（R02.10.27現在）

H27（1期生）	参加者16名	修了者16名	就職者12名
H28（2期生）	参加者16名	修了者14名	就職者8名
（3期生）	参加者9名	修了者9名	就職者7名
H29（4期生）	参加者10名	修了者9名	就職者6名
（5期生）	参加者9名	修了者9名	就職者4名
H30（6期生）	参加者8名	修了者8名	就職者5名
（7期生）	参加者9名	修了者9名	就職者6名
（8期生）	参加者10名	修了者10名	就職者6名
R01（9期生）	参加者10名	修了者10名	就職者2名
（10期生）	参加者8名	修了者8名	就職者4名
（11期生）	参加者12名	修了者12名	就職者5名

○建設労働者育成支援事業（R2年～R4年：3年間）

（主な違い）

- ・交通費、テキスト代は受講生負担に変更（職業訓練費、資格取得費、宿泊費はこれまでどおり無料）
- ・定員は10名
- ・年2回ほどの募集

報道関係者 各位

令和2年10月5日（月）

【照会先】

高知労働局職業安定部訓練室

室長 森 郁雄

室長補佐 小松 成穂

電話 088-888-6600

独立行政法人高齢・障害・求職者

雇用支援機構高知支部 訓練課

課長 野口 大

受講者係 浦川 早紀子

電話 088-832-0447



ハロートレーニング（公的職業訓練）・メディアツアー （報道機関向け職業訓練体験ツアー）を開催します



～ものづくり訓練などを「見る・体験する・知る」体験会の開催～

高知労働局では、ハロートレーニング（公的職業訓練）の積極的な広報活動を実施しています。このたび、高知労働局（局長 柳澤 恭仁）では、11月の「人材開発促進月間」の取組みの一環として、広く県民の皆様にはハロートレーニングを知っていただくために、メディアの方々を対象にしたメディアツアーを下記のとおり開催することとしました。

当日は「ハロートレーニング・メディアツアー1日体験大使」に任命してハロートレーニングを体験していただきます。

1 日時

令和2年11月6日（金）9:00～12:00

2 場所

高知県高知市棧橋通四丁目 15-68

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構高知支部 高知職業能力開発促進センター
（ポリテクセンター高知）

3 申込み方法

メディアツアーに参加されるメディアの方は、6ページの別添「メディアツアー参加登録票」に必要事項を記載の上、**10月30日（金）17時まで**に高知労働局職業安定部 訓練室 あて FAXにてお申し込みください。FAX（088-885-6064）

上記期限までに申込みない場合も、事前にご連絡いただければ参加可能です。

メディアツアー（体験会）概要

1 スケジュール

- 9：00 ポリテクセンター高知集合（本館2階 研修室Ⅱ）
ポリテクセンター高知所長挨拶
メディアツアー（体験会）概要説明
- 9：15 高知労働局長より「ハロトレ・メディアツアー1日体験大使」任命
- 9：30 求職者支援訓練（3コース）体験
長期高度人材育成コース（2コース）訓練体験
- 10：40 ポリテクセンター（2コース）・高知高等技術学校（2コース）訓練体験
- 11：40 訓練生等へのインタビュー、質疑応答
- 12：00 メディアツアー終了

2 見学・体験いただく訓練科名と訓練内容

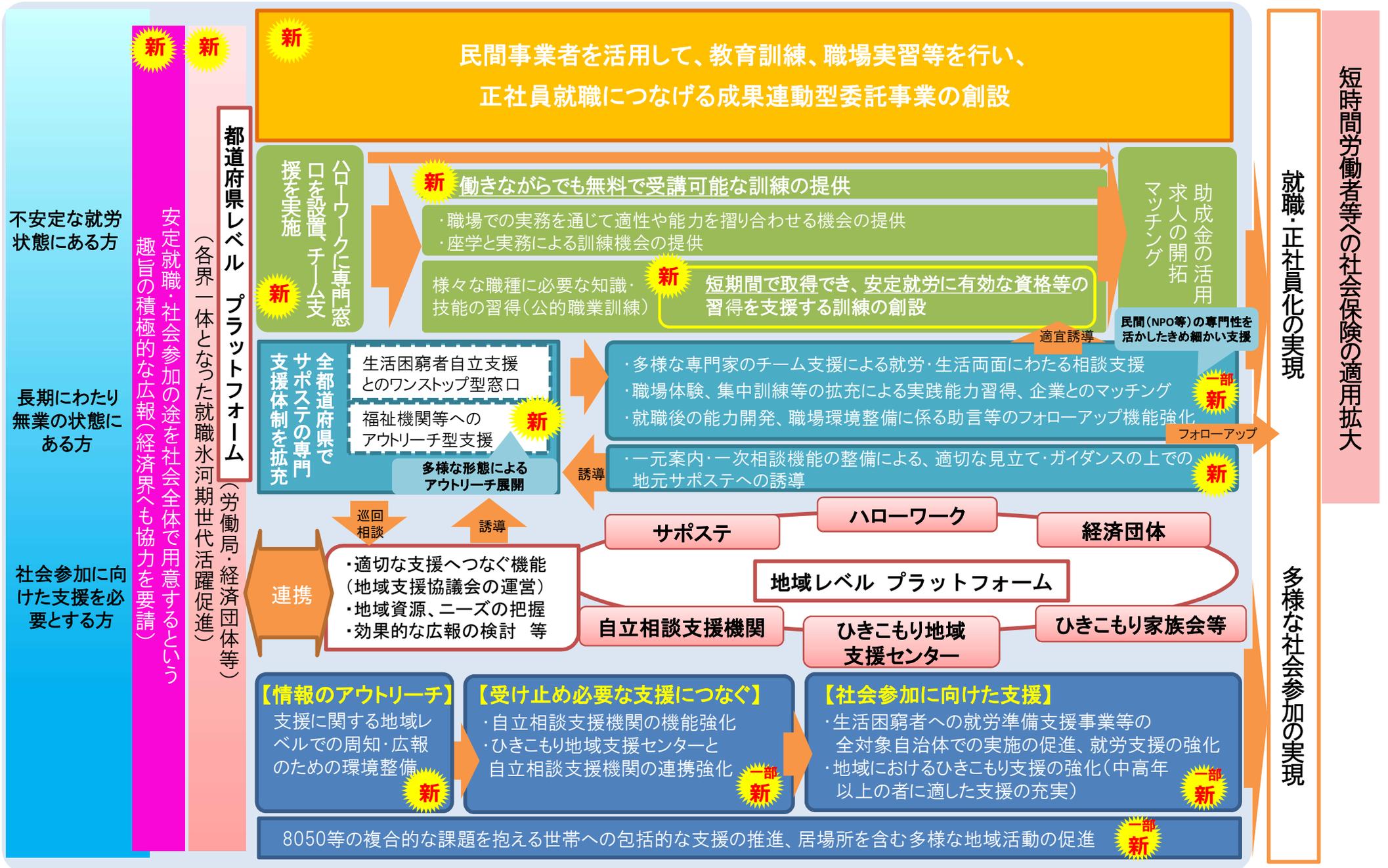
見学と訓練内容等については、参考3～5ページをご参照ください。
なお、体験いただく訓練内容については、変更となる場合があります。

3 ご参加に当たっての留意事項

- ・メディアツアーは現地集合となります。
- ・お車で来られる場合は、申込みの際にお知らせください。
- ・途中参加・退出も可能です。※その場で担当者にお伝えください。
- ・当日は、動きやすい服装（汚れてもいいもの）、靴（運動靴など）でお越しくください。
- ・都合により、当日見学・体験内容が変更となる場合がございます。
- ・施設内の撮影は基本的に可能ですが、撮影に当たっては、受講生のプライバシーには配慮
いただくとともに、ポリテクセンター高知、訓練実施機関の指示に従っていただくようお願い
いたします。なお、当日はハローワーク職員等向け訓練体験と併せての開催となります。

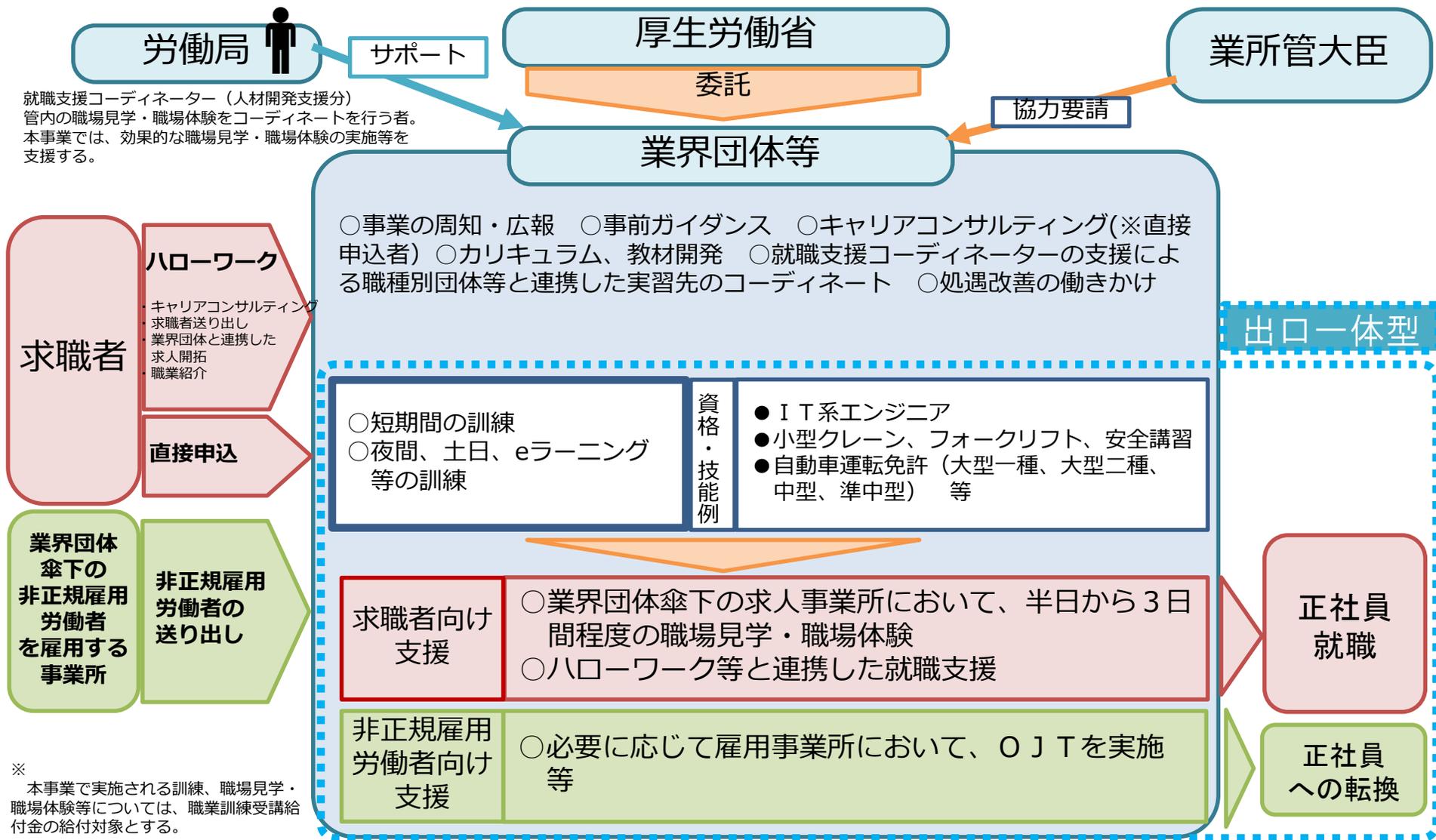
主 催：高知労働局、独立行政法人障害・高齢・求職者雇用支援機構高知支部、高知県

(参考) 厚生労働省就職氷河期世代活躍支援プラン (全体像)



就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コースの創設

就職氷河期世代の方向けの「短期資格等習得コース」を創設し、短時間で取得でき、安定就労につながる資格等の習得を支援するため、業界団体等に委託し、訓練と職場体験等を組み合わせ、正社員就職を支援する出口一体型の訓練を行う。さらに、求職中の非正規雇用労働者の方が働きながら受講しやすい夜間、土日やeラーニング等の訓練を提供する。



就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業実施団体一覧

番号	名称	業種	住 所	電話番号
1	(NPO 法人) 日本情報技術取引所	情報サービス業	東京都品川区西五反田 2-12-3 第一誠実ビル 6 階	03-6435-1261
2	(一社) 全国ハイヤー・タクシー連合会	道路旅客運送業	東京都千代田区九段南 4-8-13 自動車会館 3 階	03-3239-1531
3	(公社) 日本バス協会	道路旅客運送業	東京都千代田区丸の内 3-4-1	03-3216-4015
4	(一社) コンピュータソフトウェア協会	情報サービス業	東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル 4 階	03-3560-8440
5	(公社) 日本農業法人協会	農業	東京都千代田区二番町 9-8 中央労基ビル 1 階	03-6268-9500
6	全国油脂事業協同組合連合会	廃棄物処理業	東京都文京区湯島 3-6-1 全国家電会館 3 階	03-6284-4977
7	(一社) 全国警備業協会	警備業	東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 32 階	03-3342-5821
8	(公社) 全日本トラック協会	道路貨物運送業	東京都新宿区四谷 3-2-5	03-3354-1056
9	(一社) 徳島県設備業協会	設備工事業	徳島県徳島市万代町 5-71-3	088-622-8241
10	(一社) 日本溶接協会	鉄鋼業、非鉄金属製造業	東京都千代田区神田佐久間町 4-20	03-5823-6322
11	(一財) 建設業振興基金	建設業	東京都港区虎ノ門 4-2-12	03-5473-4589